

東京都令和5年度  
革新的技術・ビジネス推進プロジェクト（調査・分析事業）

# 『繊維to繊維の水平リサイクル』

## 実施報告書

2024年3月

帝人フロンティア株式会社  
ファイバーシーディエム株式会社

# 目次

---

## 第1章：本事業の背景と実施計画

### 1. 本事業の実施について

#### 1.1：本事業の背景

#### 1.2：取り組み実績、関連技術

### 2. 本事業の実施計画

#### 2.1：事業計画の概要

#### 2.2：実施体制とスケジュール

## 第2章：本事業の実施報告

### 1. 調査の概要

### 2. 調査対象

#### 2.1：調査対象

#### 2.2：調査対象の属性情報

### 3. 調査内容

#### 3.1：調査の設問

### 4. 調査の結果

#### 4.1：年代別回答結果

#### 4.2：区部別回答結果

### 5. まとめ

# 第1章： 本事業の背景と実施計画

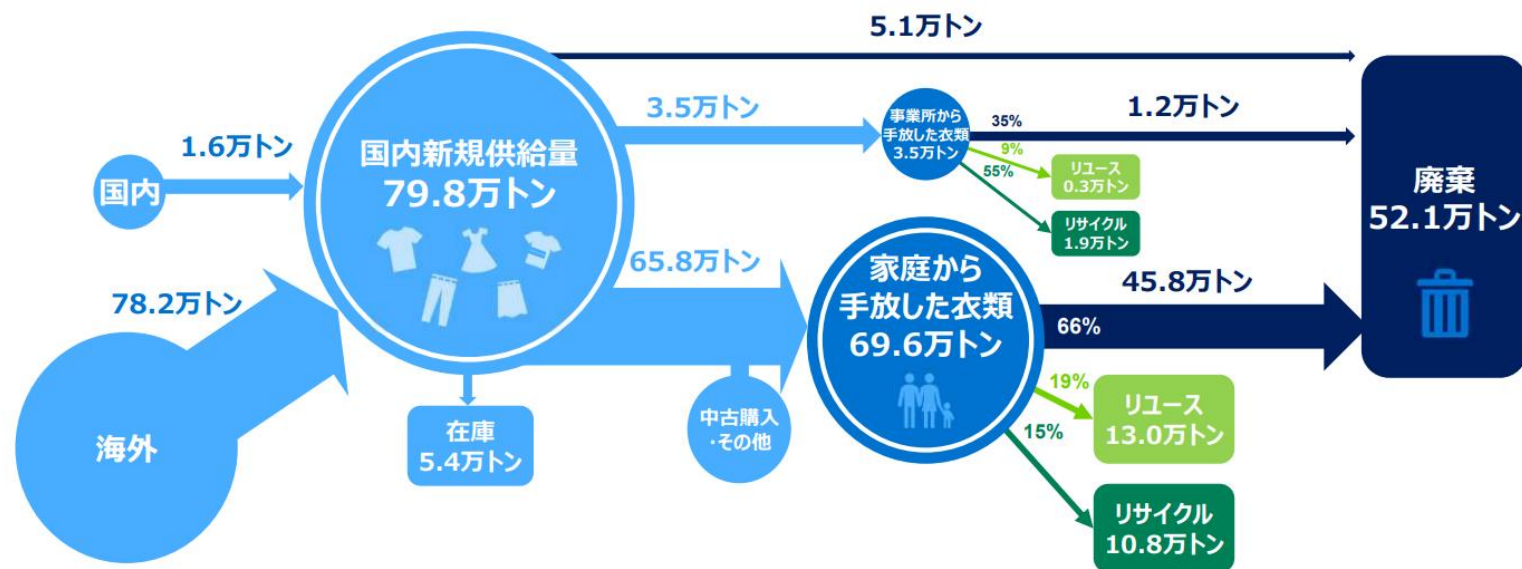
# 1. 本事業の実施について

## 1.-1. 本事業の背景

### (1) 現状

現在（2022年）、家庭から年間約70万トンの衣服が手放され、そのうち約19%がリユース、約15%が産業用資材（自動車の内装材、産業用ウエスなど）にリサイクルされ、残りの約66%は廃棄されている。

2022年版 衣服のマテリアルフロー



株式会社矢野研究所作成



衣料品を長く着用できるための補修サービス（リペア）や古着市場（リユース）、新たな価値を付与するアップサイクルなどの取組や、産業用資材等へのリサイクルなど実施されているが、一方で、どの用途にも活用されことなく、他のゴミと一緒に「燃えるゴミ」として廃棄されている。それらの廃棄されている衣料品を活用できる機会を作り、さらには、あらたな繊維原料に再生する水平リサイクルにより衣料品の廃棄量を低減させ、資源を循環させることが求められている。

# 1. 本事業の実施について

## (2) 実施の緊要性

自動車内装材や産業用ウエスなどの産業資材へのリサイクルは、国内生産工場の数も減少傾向であり需要低下する可能性がある。  
自治体へのヒアリングでは、リユース品の価値の低下や、新規回収にはコストがかかることなどの課題もあり、人口ベースで約4割の自治体で衣料品の分別回収ができていない。

(出典：経済産業省 繊維製品における資源循環システム検討会 報告書概要)

東京都においては、不要となった衣料品は、行政による資源回収、集団回収、店舗回収などが行われている地域もあるが、行政による資源回収の中での「布類」の回収量は他の資源と比べ回収量が少ない状況にある。

(出典：清掃事業年報 別冊 令和3年度(東京23区)Ⅲ リサイクル編より引用)

《品目別回収量》

| 種 別           | 行政による資源回収 |         |        |             | 集団回収    |         |        |             |
|---------------|-----------|---------|--------|-------------|---------|---------|--------|-------------|
|               | 回収量 (t)   |         |        | 前年度比<br>(%) | 回収量 (t) |         |        | 前年度比<br>(%) |
|               | R3年度      | R2年度    | 増 減    |             | R3年度    | R2年度    | 増 減    |             |
| 紙 類           | 175,379   | 177,169 | ▲1,789 | 99.0        | 143,853 | 147,637 | ▲3,785 | 97.4        |
| 布 類           | 2,934     | 2,799   | 135    | 104.8       | 2,890   | 2,898   | ▲9     | 99.7        |
| 缶             | 25,921    | 26,760  | ▲839   | 96.9        | 4,684   | 4,769   | ▲86    | 98.2        |
| びん            | 86,275    | 89,148  | ▲2,873 | 96.8        | 1,986   | 2,051   | ▲65    | 96.8        |
| プラスチック類・その他   | 72,877    | 71,567  | 1,310  | 101.8       | 1,427   | 1,398   | 29     | 102.1       |
| 粗大ごみ (ヒックアップ) | 10,191    | 10,635  | ▲444   | 95.8        | —       | —       | —      | —           |
| 不燃ごみ (ヒックアップ) | 23,577    | 25,907  | ▲2,330 | 91.0        | —       | —       | —      | —           |
| 合 計           | 397,154   | 403,984 | ▲6,831 | 98.3        | 154,840 | 158,754 | ▲3,915 | 97.5        |

注) 1 集団回収の缶は、その他金属を含みます。

2 その他は、電池等を含みます。

3 表の数値については、端数処理のため、内訳と合計が一致しない場合があります。

「燃えるゴミ」の中に衣料品が混在している場合も推察される一方で、衣料品は現状、単一素材で製品化されているモノは限られており、多くが副資材などの異成分の部材が付き、生地自体も混紡品が多い。資源回収された衣料品がリユース用途に向かない場合、産業資材用途への活用(リサイクル)も考えられるが、混紡品などでは成分不確定ということで活用が限定されることもある。また、従来のケミカルリサイクル技術では、単一成分でのリサイクルが基本となっており、成分の異なるモノとの選別、分離されなければ優良な繊維原料への再生は困難である。当社のようにケミカルリサイクル技術開発、分離技術を進める事業者、回収品の選別・分別の精度が高い事業者が関わり、効率的な資源循環の仕組みの実装が必要であると考えます。

# 1. 本事業の実施について

また、海外では、フランスが2022年1月に売れ残り衣料品の廃棄を禁止することも含む「循環経済法」を施行し、2022年3月には 欧州委員会が「持続可能な循環型繊維戦略」を公表し、繊維、衣料品の廃棄についての規制が施行され始めている。  
日本および東京都が早急に衣料品の廃棄量の低減と「繊維to繊維」の水平リサイクル、資源循環を実装するシステムフローを構築することは必要と思われる。

(参照：プラスチック、繊維製品の廃棄物削減に向けて進む官民の取り組み (フランス)

欧州で先行するSDGs達成に寄与する政策と経営 - 特集 - 地域・分析レポート - 海外ビジネス情報 - ジェトロ (jetro.go.jp)

欧州委、持続可能な繊維戦略を発表、ファストファッションは時代遅れと批判(EU) | ビジネス短信 —ジェトロの海外ニュース - ジェトロ (jetro.go.jp)

## (3) 本事業の目的

東京都内から排出される衣料品の焼却廃棄量を低減させ、ポリエステル「繊維to繊維」の水平リサイクル及び資源循環の実装化を目指す。  
今回の調査・分析事業においては、不要となった衣料品の廃棄に関する東京都民の意識、行動調査を通し、どのような回収方法を実施すれば効率的な資源回収、廃棄量削減につながるかの調査・分析をおこない、以降の実証、実装化に向けた回収スキームの構築とインフラ整備の検討をおこなう。

## (4) 本事業の内容

- ・東京都民成人男女一定数へ、不要となった衣料品の廃棄、回収に関しての意識、行動調査をWEBアンケートにて実施。  
どのような動機付け、回収場所、頻度、方法であれば、「燃えるゴミ」に混入することなく衣料品の資源回収に協力いただけるのかを調査する。
- ・調査分析結果から、実証、実装化に向けての課題を確認する。

## (5) 期待効果

リセール事業者（リユース）の回収実態情報では回収衣料品の約10%はポリエステル100%の衣料品、他にもポリエステル混紡品も一定比率存在している。

(出典：経済産業省\_第2回繊維製品における資源循環システム検討会\_資料3「衣料品リサイクルの現状と課題」ナカノ株式会社)

帝人フロンティアでは最新のケミカルリサイクル技術によって、廃棄せざるをえないポリエステル100%の製品を石油由来同等のポリエステル原料に再生することも可能、かつ、ポリウレタン他との混紡品からの分離技術も量産評価中であり、量産技術が確立できれば、ポリエステル製品および混紡品の廃棄量の低減にも貢献できる。なお、ポリエステル繊維は、プラスチック成型品とは形状を変えただけのものであり、プラスチックの一種、ポリエステル繊維の廃棄量の低減は、プラスチック廃棄量の低減につながるものとする。

# 1. 本事業の実施について

## 1.-2. 取り組み実績、関連技術

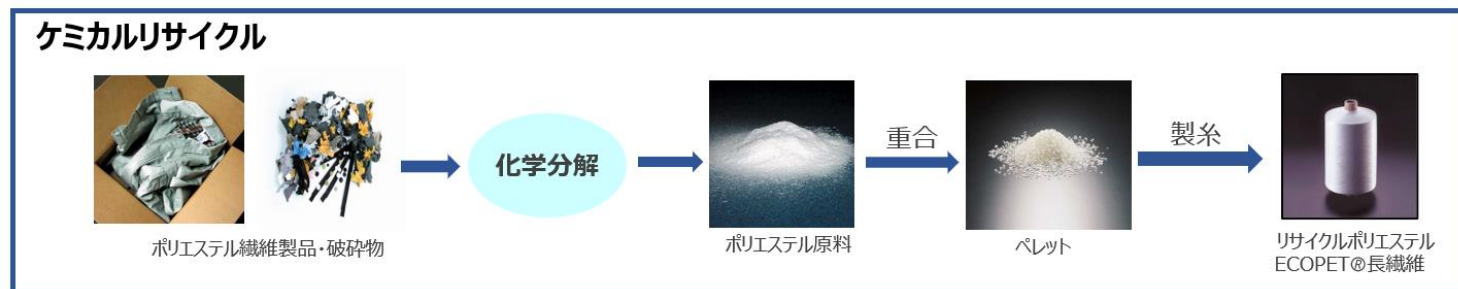
### (1) 先行実施していた過去の取り組み

2002年より2018年まで帝人のケミカルリサイクル技術を基盤とするポリエステル繊維製品の循環型リサイクルシステム「エコサークル」を展開。「エコサークル」は、同システムに賛同いただいた国内外の取引先と共同で回収対象となるポリエステル繊維製品の開発、およびその回収・リサイクルを進め、化学的に分子レベルまで分解し、石油から製造するものと同じ品質の製品に再生するケミカルリサイクルを推進する仕組みであり、対象品は産業廃棄物の「廃プラスチック類」として取り扱い、帝人は産業廃棄物処理業の許可を得てリサイクル事業を実施していた。一般生活者の衣料品は一般廃棄物となる点や、選別管理が不可能でもあり回収対象外としていたため主に企業ユニフォーム（ポリエステル100%）のみを対象として実施していたが、回収量が少ないことや海外の法規制などにより、2018年に本事業での回収は終了した。

### (2) ポリエステルのリサイクル技術



帝人は1995年より使用済ペットボトルからのマテリアルリサイクル技術を基に、リサイクルポリエステル繊維「ECOPET®」の生産販売を実施している。



2002年よりポリエステル繊維製品を化学分解するケミカルリサイクル技術を基にリサイクルポリエステル繊維「ECOPET®」の生産販売も実施している。



# 1. 本事業の実施について

## (3) -1.リサイクル技術開発の実績

### 循環型社会の実現に向けたポリエステルの新リサイクル技術の開発

2022年5月18日プレスリリース

循環型社会の実現に向けた  
ポリエステル繊維の新リサイクル技術を開発

帝人フロンティア株式会社（本社：大阪市北区、社長：平田恭成）は、環境価値向上を推進するため、環境戦略「THINK ECO」を掲げ、グリープー丸となり衣料から産業資材までの幅広い用途で、環境配慮型の素材や製品を展開していますが、このたび新たに開発した解重合触媒を使用することにより、着色されたポリエステル繊維を石油由来の原料と同等の品質に再生が可能で、従来よりも環境負荷が少ない新たなリサイクル技術を開発しました。

帝人フロンティアは、このたびの新たなリサイクル技術の開発を足がかりとして、より一層のリサイクル促進による循環型社会の実現に貢献していきます。

#### 新リサイクル技術について

(1) このたび開発した新リサイクル技術は、従来のBHET法に新たに開発した解重合触媒を用いることで、再生ポリエステル原料の変色を抑制することが可能で、石油由来のポリエステル原料と同等の品質の再生ポリエステル原料にリサイクルすることが可能です。

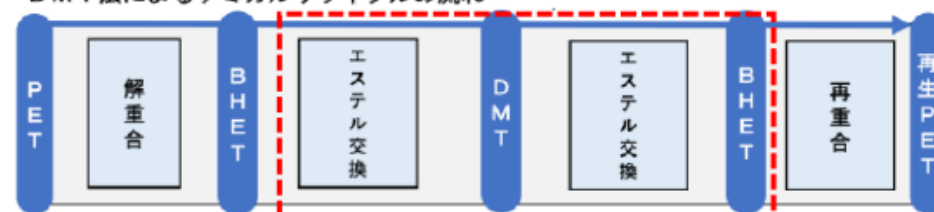
(2) また、この新リサイクル技術においては、DMT法よりも工程数が少ないためにエネルギー消費量が少なく、さらには排水、排液、解重合触媒などを再利用することができるため廃棄物の削減が可能です。

#### 今後の展開

(1) 帝人フロンティアは、本年5月にパイロットプラントを松山事業所内に設置して実証試験を進めていくとともに、さらに高品質なリサイクルポリエステルの生産と環境負荷低減を実現するリサイクル技術の開発に向けて改良を重ねていきます。

(2) また、持続可能なバリューチェーンの実現を目指し、パートナー企業や国内外のコンソーシアムなどと連携して、持続可能なポリエステル繊維の「繊維to繊維」のリサイクルを実現する仕組みを構築します。

DMT法によるケミカルリサイクルの流れ



※PET: ペットボトル、ポリエステル繊維など

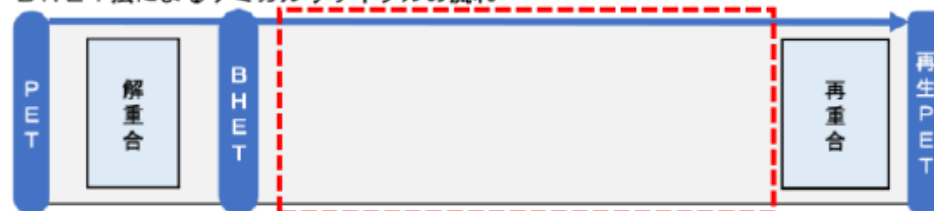
BHET: ビス-2-セドロキシエチルテレフタレート

DMT: テレフタル酸ジメチル

エステル交換: エステルとアルコールを反応させた際に、それぞれの主鎖部分が入れ替わる反応

BHETにメタノールを反応させDMTとし、DMTにエチレングリコールを反応させてBHETとする。

BHET法によるケミカルリサイクルの流れ



工程数が少ない



# 1. 本事業の実施について

## (3) -2.リサイクル技術開発の実績

### ポリウレタン弾性繊維の除去技術の開発

2023年 4月10日

#### 使用済み衣料品のリサイクル推進に貢献 ポリウレタン弾性繊維の除去技術を開発

2023年4月10日プレスリリース

帝人フロンティア株式会社

帝人フロンティア株式会社（本社：大阪市北区、社長：平田 恭成）は、ポリエステル製のケミカルリサイクルにおいて、前処理工程に新たな処理剤を用いることで、ポリエステル衣料品からポリウレタン弾性繊維（以下、PU弾性繊維）を除去する異素材除去技術を開発しました。このことにより、従来では困難であったPU弾性繊維を含むポリエステル衣料品から、高品質なリサイクルポリエステルを生産することが可能となります。また、この前処理工程では衣料品の脱色も可能となることから、効率的なリサイクル工程を構築することが可能となります。

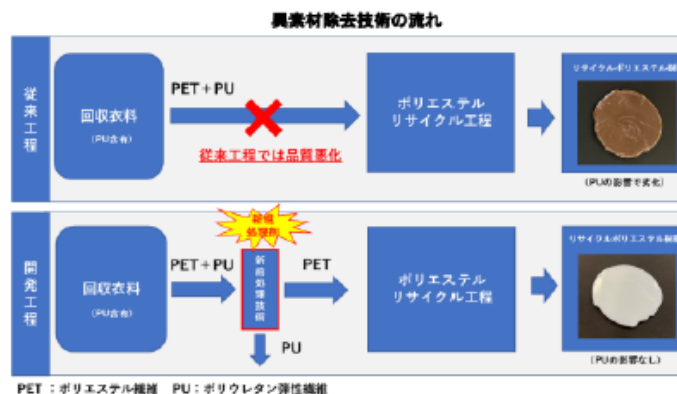
帝人フロンティアは、環境戦略「THINK ECO」を掲げ、環境配慮型の素材や製品を幅広く展開するとともに、循環型社会実現に向けたリサイクル技術の開発促進や、衣料品の回収から分別・リサイクルに至る仕組み構築などに取り組んでいます。今般の新たな異素材除去技術の開発を足がかりとして、リサイクルの対象をさらに拡大し、資源循環型社会の実現に貢献していきます。

#### 1. 開発の背景

- (1) 近年、衣料品市場において、カジュアル化が進行するとともに、速乾性・防シワ性といった取り扱いやすさや着用快適性を求める需要が高まり、ポリエステル繊維とPU弾性繊維を組み合わせたストレッチ性を有する衣料品が増加しています。
- (2) 一方で、資源循環の観点から、使用済み衣料品のリサイクル推進が望まれています。従来のポリエステルのケミカルリサイクル技術では、100%ポリエステル製品を前提としているため、PU弾性繊維が含まれる場合は、再生品の品質悪化を招き、リサイクルが困難になっていました。
- (3) こうした中、帝人フロンティアはこの問題点を解決するため、ケミカルリサイクルの前処理工程に新たな処理剤を用いることで、PU弾性繊維を除去し、ポリエステルのみを分離する技術を開発しました。この技術を使用することでPU弾性繊維を含んだ使用済み衣料品もリサイクル原料として使用することが可能となり、石油由来原料と同等品質のリサイクルポリエステルの生産が可能となります。

#### 2. 開発した異素材除去技術について

- (1) 今般開発した異素材除去技術では、新たな処理剤によりPU弾性繊維を膨潤させ、化学結合を切断し、溶解することで、ポリエステル繊維へ影響を与えず、PU弾性繊維を除去することが可能となります。
- (2) この新たな処理剤は同時に染料を含む異物も除去し、脱色工程を兼ねることが可能です。また、処理剤は使用後に回収して再利用することも可能です。
- (3) 今回の異素材除去技術を用いて生成されたリサイクル原料は、既存のポリエステルのケミカルリサイクル工程に投入が可能です。そのため、PU弾性繊維を含んだ使用済みのポリエステル衣料品のリサイクル推進に貢献します。



#### 3. 今後の展開

- (1) 昨年10月から、今般開発した異素材除去技術の実証試験を実施しており、資源循環と省エネルギーを両立するリサイクル技術の確立に向けて改良を重ねていきます。
- (2) また、資源循環型社会実現に貢献するため、ポリエステル繊維を中心とした「繊維 to 繊維」のリサイクルを実現するための技術開発や仕組み構築を引き続き推進していきます。

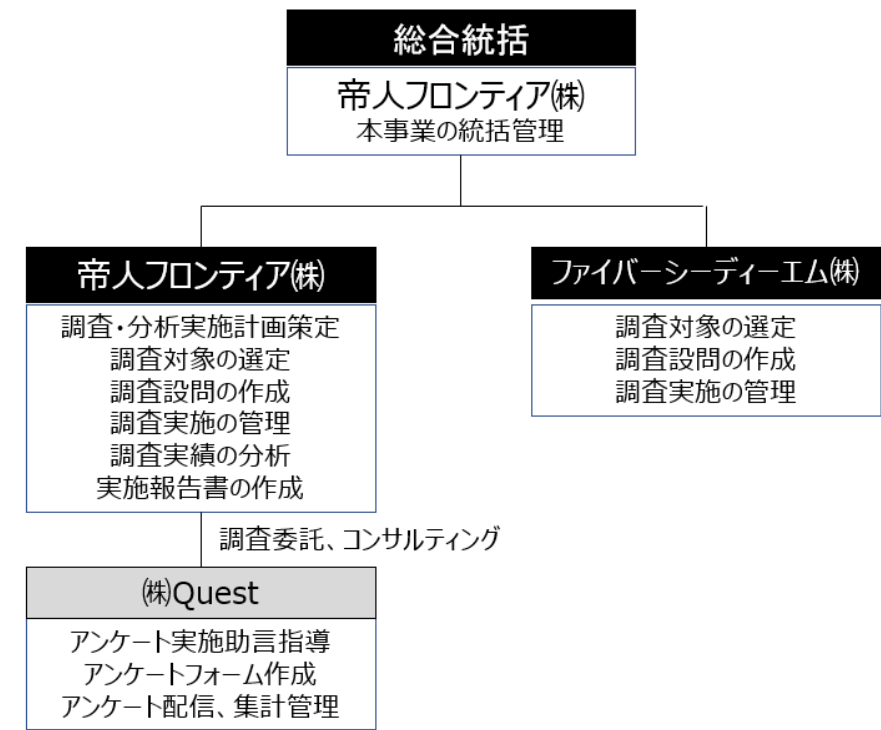
# 2. 本事業の実施計画

## 2.-1. 事業計画概要

本調査事業では、東京都民（計画時1,000人→実施2,500人）に不要衣料品廃棄についての意識、実態調査（アンケート）を(計画時10問→実施23問）実施し、年代、地区別も含めた分析を実施する。

## 2.-2. 実施体制とスケジュール

本調査事業のの実施体制と役割



| 調査・分析事業 スケジュール                 |       |  |      |  |       |  |       |  |          |  |        |  |
|--------------------------------|-------|--|------|--|-------|--|-------|--|----------|--|--------|--|
| 区分・項目                          | 2023年 |  |      |  |       |  | 2024年 |  |          |  |        |  |
|                                | 10月   |  | 11月  |  | 12月   |  | 1月    |  | 2月       |  | 3月     |  |
| 0. 申請、実施準備                     | 応募▼   |  | 決定▼  |  | ▼契約締結 |  |       |  |          |  |        |  |
| 1. 調査事業<br>1-1.アンケート委託事業者選定    |       |  | 再見積▼ |  | 決定▼   |  | ▼契約締結 |  |          |  |        |  |
| 1-2.アンケート設計企画開始<br>(条件設定、設問内容) |       |  |      |  | 企検検討▼ |  | 決定▼   |  |          |  |        |  |
| 1-3.アンケート実施                    |       |  |      |  |       |  | 開始▼   |  | 終了▼      |  |        |  |
| 2.分析事業<br>アンケート分析              |       |  |      |  |       |  |       |  | 集計<br>報告 |  |        |  |
| 3.報告<br>全調査内容の確認<br>報告書作成      |       |  |      |  |       |  | 構成検討▼ |  |          |  | 報告書提出▼ |  |

※アンケートの回答結果を基に回収場所を選出し一定期間での小規模分別回収実証を行うことを検討していたが、タイトなスケジュールであったため実施することができなかった。

## 第2章： 本事業の実施報告

# 1. 調査の概要

以下に基づきWebアンケート調査を実施

|       |                                                                                                                                        |
|-------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 調査テーマ | 東京都在住者における衣服のリサイクルに関する調査                                                                                                               |
| 調査方法  | Webアンケート調査 ※株式会社Quest( <a href="https://quest-research.co.jp/">https://quest-research.co.jp/</a> )のアンケートシステム・アンケートパネル <sup>1</sup> を利用 |
| 集計方法  | クロス集計                                                                                                                                  |
| 実施機関  | 株式会社Quest ( <a href="https://quest-research.co.jp/">https://quest-research.co.jp/</a> )                                                |
| 調査対象  | 東京都在住の15～89歳の男女                                                                                                                        |
| 回収期間  | 2024年1月19日～2024年1月30日                                                                                                                  |
| 回答総数  | 合計2,571 サンプル (内訳は次ページに記載)                                                                                                              |

1. 提携企業アンケートモニタを含む

## 2. 調査対象

### 2.-1. 調査対象

東京都在住者を対象とし、調査全体で2,571サンプル、性別×年代×区部で各セル125サンプルを割付上限として回収\*

| 性別×年代  |       |       |     |       |
|--------|-------|-------|-----|-------|
|        | 男性    | 女性    | その他 | 総計    |
| 10・20代 | 250   | 259   | 21  | 530   |
| 30代    | 253   | 255   | 0   | 508   |
| 40代    | 256   | 255   | 1   | 512   |
| 50代    | 257   | 255   | 0   | 512   |
| 60代以上  | 256   | 253   | 0   | 509   |
| 総計     | 1,272 | 1,277 | 22  | 2,571 |

| 性別×年代×東京都区部 |        |       |       |     |       |
|-------------|--------|-------|-------|-----|-------|
|             |        | 特別区   | 多摩地区  | 島しょ | 総計    |
| 男性          | 10・20代 | 125   | 125   | 0   | 250   |
|             | 30代    | 125   | 125   | 3   | 253   |
|             | 40代    | 125   | 125   | 6   | 256   |
|             | 50代    | 125   | 125   | 7   | 257   |
|             | 60代以上  | 125   | 125   | 6   | 256   |
| 女性          | 10・20代 | 125   | 125   | 9   | 259   |
|             | 30代    | 125   | 125   | 5   | 255   |
|             | 40代    | 125   | 125   | 5   | 255   |
|             | 50代    | 125   | 125   | 5   | 255   |
|             | 60代以上  | 125   | 125   | 3   | 253   |
| その他         | 10・20代 | 10    | 10    | 1   | 21    |
|             | 40代    | 1     | 0     | 0   | 1     |
| 総計          |        | 1,261 | 1,260 | 50  | 2,571 |

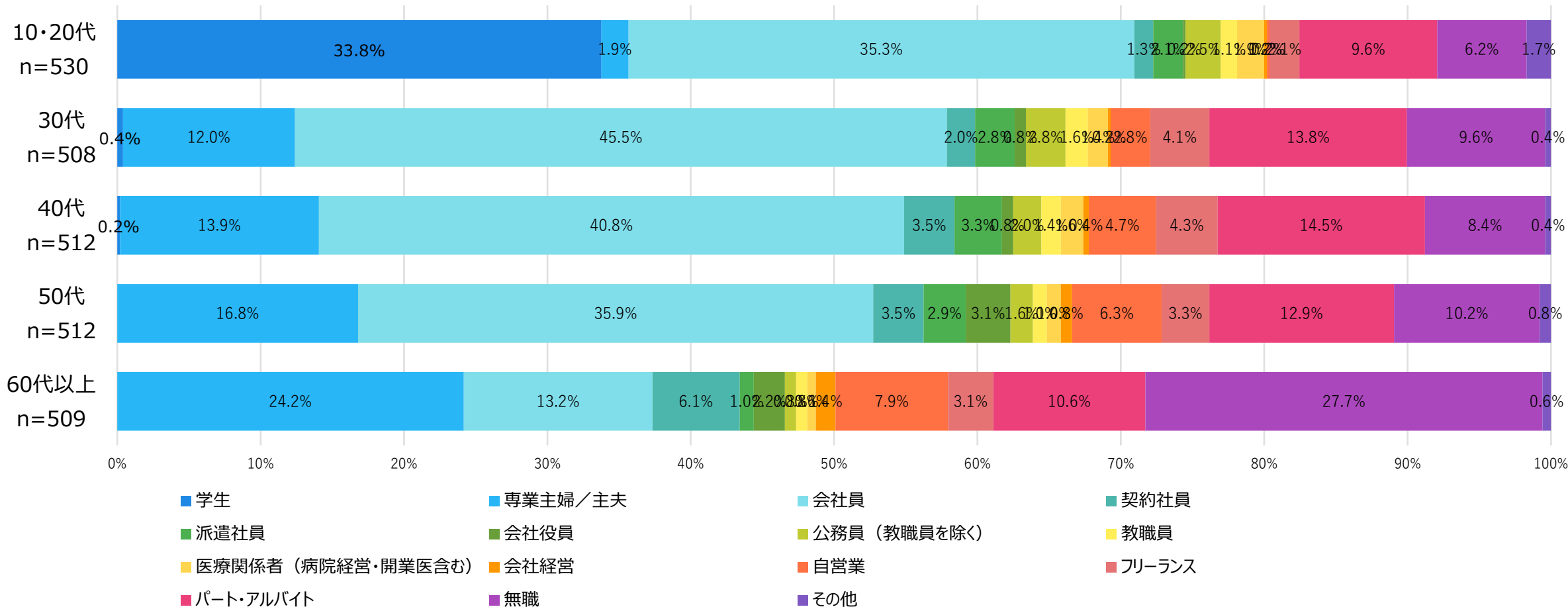
\*性別：その他、区部：島しょ は可能な限りで回収

\*性別：その他、区部：島しょ は可能な限りで回収

# 2. 調査対象

## 2.-2. 調査対象の属性情報

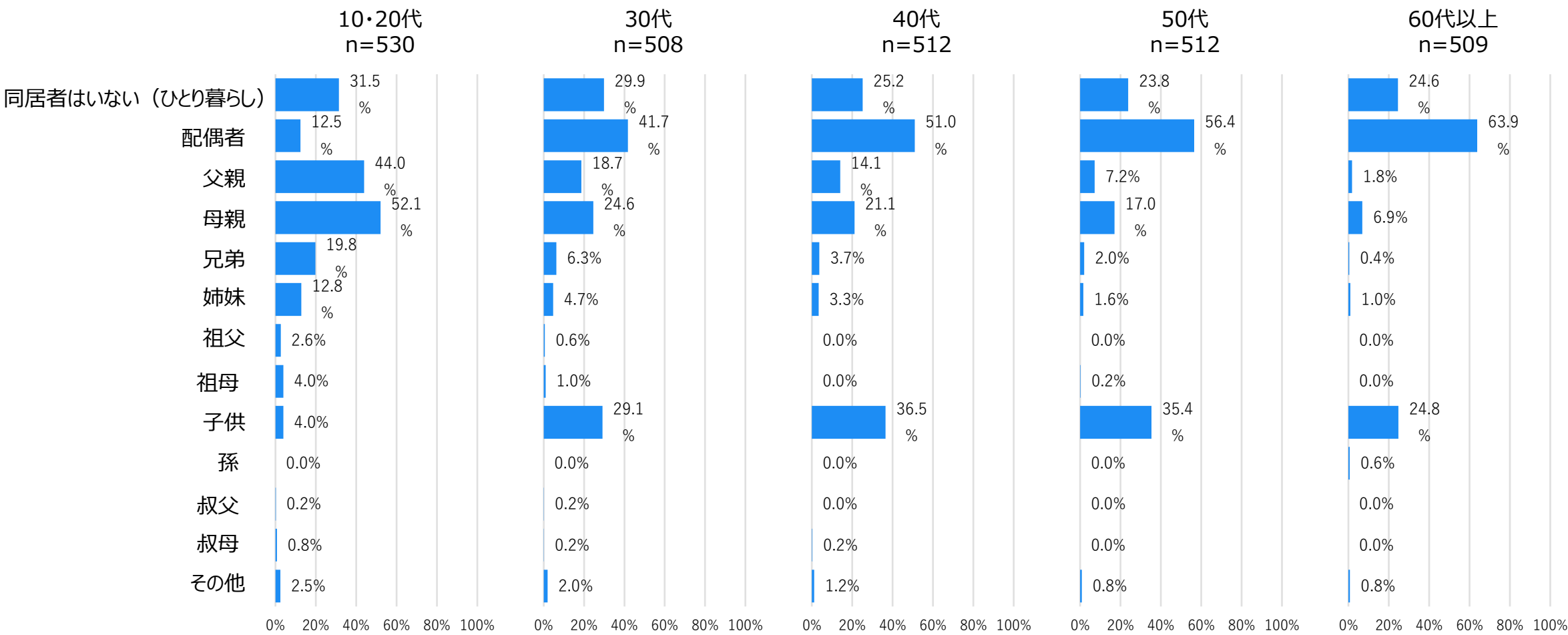
### (1) 年代別職業





# 2. 調査対象

## (2) 年代別同居形態



## 3. 調査内容

### 3.-1. 調査の設問

#### (1) 属性

設問No.1～6は調査対象、属性に関する設問。対象外（東京都居住地域外）の住所選定をされた場合はアンケート終了とし年代、居住地域で一定目標数に達した時点で、年代、地域でのアンケートは終了として調整した。

| 説明<br>No. | 種別 | 設問 | 選択肢                                                  | 備考                                                                                                                           |
|-----------|----|----|------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 属性        | 1  | 選択 | あなたの性別を教えてください。                                      | 男性、女性、その他                                                                                                                    |
|           | 2  | 数字 | あなたの年齢を教えてください。                                      |                                                                                                                              |
|           | 3  | 選択 | あなたの在住する都道府県を教えてください。                                | 北海道、青森県、岩手県・・・47都道府県の選択肢<br>東京以外は終了                                                                                          |
|           | 4  | 選択 | あなたの在住する区部について教えてください。                               | 千代田区<br>中央区<br>・・・東京都区部の選択肢<br>【割付】<br>特別区：1,225サンプル<br>多摩地区：1,225サンプル<br>島しょ：50サンプル<br>程度を回収目標とする<br>(島しょは回収困難の可能性あり少な目で設定) |
|           | 5  | 選択 | あなたのご職業を教えてください。                                     | 学生、専業主婦／主夫、会社員、契約社員、<br>派遣社員、会社役員、公務員（教職員を除く）<br>教職員、医療関係者（病院経営・開業医含む）<br>会社経営、自営業、フリーランス、パート・アルバイト<br>無職、その他                |
|           | 6  | 選択 | あなたご自身以外の、同居している方の内訳を教えてください。<br>※あてはまるものを全てお選びください。 | 配偶者、父親、母親、兄弟、姉妹、祖父、祖母<br>子供、孫、叔父、叔母その他<br>同居者はいない（ひとり暮らし）                                                                    |

### 3. 調査内容

#### (2) 設問：廃棄衣料品に関する設問\_1

| 説問<br>No. | 種別 | 回答限定する場合 | 設問                                                                                                                | 選択肢                                                                                                                                                           |
|-----------|----|----------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 7         | 選択 |          | ここからはご自宅における衣服についてお伺いします。<br><br>今現在、あなたのご自宅に着用頻度が少ない（不要な）服は何着くらい眠っていますか？                                         | 0着、1～5着、6～10着、11～20着、21～30着<br>31～50着、51着以上                                                                                                                   |
| 8         | 選択 |          | あなたのご自宅の服について、「不要」と判断して処分する理由は何でしょうか。<br>あてはまるものを全てお選びください。                                                       | 汚れたり、穴が開いたり、破損した<br>サイズが合わなくなった<br>流行、トレンド、今の時代にあっていない<br>好みに合わなくなった<br>購入したが（ネット購入）想像と違っていた。<br>生活環境が変わり着用する機会がなくなった。<br>（スポーツ、趣味を辞めた、職業が変わった、退職した、他）<br>その他 |
| 9         | 選択 |          | どのくらいの周期（タイミング、きっかけ）で不要な服を処分していますか？<br>あてはまるものを一つお選びください。                                                         | 頻繁に(3ヶ月に1回以上)<br>季節の変わり目（春、夏、秋、冬）<br>年末・年始の大掃除の際<br>新生活、引っ越しの際<br>その他                                                                                         |
| 10        | 選択 |          | 不要になった服は、どうすべき、どうしたらよいと考えますか。<br><br>※実際にご自身が実施されているかは問いません。<br>"あるべき・そうすべき"と思われることをお答えください<br>※あてはまるものを全てお選びください | 親族・友人・知人など他の方に譲る<br>リサイクルショップに持ち込む<br>メルカリ、ヤフオク、ガレージセールなど自前で転売する<br>店頭回収に協力する<br>資源回収、集団回収に出す<br>燃えるゴミに出す<br>捨てずに保管しておく<br>寄附する<br>その他                        |

### 3. 調査内容

#### (2) 設問：廃棄衣料品に関する設問\_2

| 設問<br>No. | 種別           | 回答限定する場合                                    | 設問                                                                                         | 選択肢                                                                                                                                                                                                                                                           |
|-----------|--------------|---------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 11        | 自由記述<br>(文章) | Q10で<br>「他のご家庭・他の方に譲る」を選択                   | 不要になった服について<br>「他のご家庭・他の方に譲る」べきと回答された方にお伺いします。<br>理由を具体的にご記入ください。                          |                                                                                                                                                                                                                                                               |
| 12        | 自由記述<br>(文章) | Q10で<br>「リサイクルショップに持ち込む」を選択                 | 不要になった服について<br>「リサイクルショップに持ち込む」べきと回答された方にお伺いします。<br>理由を具体的にご記入ください。                        |                                                                                                                                                                                                                                                               |
| 13        | 自由記述<br>(文章) | Q10で<br>「メルカリ、ヤフオク、ガレージセールなど<br>自らで転売する」を選択 | 不要になった服について<br>「メルカリ、ヤフオク、ガレージセールなど自らで転売する」べきと<br>回答された方にお伺いします。<br>理由を具体的にご記入ください。        |                                                                                                                                                                                                                                                               |
| 14        | 選択           |                                             | <p>普段、不要になった衣服はどうしていますか？</p> <p>※実際にご自身が実施されていることをお答えください<br/>※あてはまるものを3つまでお選びください</p>     | <p>親族・友人・知人など他の方に譲る</p> <p>リサイクルショップなどで、買い取ってもらう</p> <p>メルカリ、ヤフオクなどに出品、自らバザー、ガレージセールに出す</p> <p>アパレル、小売店、スーパーの店頭回収に出す</p> <p>住んでいる自治体の衣料品、繊維の資源回収に出す</p> <p>地域の自治会（町内会）、PTAなどの<br/>衣料品、繊維の集団回収に出す</p> <p>燃えるゴミとして出す</p> <p>家のタンス等にしまっておく（タンス在庫）</p> <p>その他</p> |
| 15        | 選択           | Q14で「燃えるゴミとして出す」を選択                         | <p>不要になった服について<br/>「燃えるゴミに出す」と回答した方にお伺いします。</p> <p>どうした理由からですか？<br/>あてはまるものを全てお選びください。</p> | <p>分別回収、資源回収の場所、タイミングがわからない</p> <p>回収ルールがリユース（再販売）出来るものに限定されている</p> <p>住んでいる地域では資源回収、分別回収は行っていない</p> <p>住んでいる地域の資源回収、分別回収の頻度が少ない</p> <p>どのような衣服（の状態）が見られるのが恥ずかしい</p> <p>着用できるような、買い取ってくれるような価値あるものとは思えない</p> <p>自分の着ていた服を他人が着るのは違和感がある</p> <p>その他</p>         |

### 3. 調査内容

#### (2) 設問\_：廃棄衣料品に関する設問\_3

| 説問<br>No. | 種別 | 回答限定する場合                                                                                                            | 設問                                                                                                                                                                                 | 選択肢                                                                                                                                                                                      |
|-----------|----|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 16        | 選択 | Q14で下記いずれかを選択<br>「アパレル、小売店、スーパーの店頭回収に出す」<br>「住んでいる自治体の<br>衣料品、繊維の資源回収に出す」<br>「地域の自治会（町内会）、PTAなどの<br>衣料品、繊維の集団回収に出す」 | 不要になった服について<br>下記いずれかと回答された方にお伺いします。<br>「アパレル、小売店、スーパーの店頭回収に出す」<br>「住んでいる自治体の衣料品、繊維の資源回収に出す」<br>「地域の自治会（町内会）、PTAなどの<br>衣料品、繊維の集団回収に出す」<br>その服の行方（どのように利用されているか）に<br>興味・関心がありますか？   | とても関心がある<br>関心がある<br>どちらともいえない<br>あまり関心はない<br>全く関心はない                                                                                                                                    |
| 17        | 選択 | Q14で下記いずれかを選択<br>「アパレル、小売店、スーパーの店頭回収に出す」<br>「住んでいる自治体の<br>衣料品、繊維の資源回収に出す」<br>「地域の自治会（町内会）、PTAなどの<br>衣料品、繊維の集団回収に出す」 | 不要になった服について<br>下記いずれかと回答された方にお伺いします。<br>「アパレル、小売店、スーパーの店頭回収に出す」<br>「住んでいる自治体の衣料品、繊維の資源回収に出す」<br>「地域の自治会（町内会）、PTAなどの<br>衣料品、繊維の集団回収に出す」<br><br>その回収をおこなっている事業社が信用できる先か、<br>気になりますか？ | とても気になる<br>気になる<br>どちらでもない<br>あまり気にならない<br>全く気にならない                                                                                                                                      |
| 18        | 選択 |                                                                                                                     | 資源回収や店頭回収などが、対面で行われる場合を<br>想定してください。<br><br>対面の場合は"回収される物が他の方からも見える"ことから、<br>回収に出すことを躊躇することがありますか？<br>最も近いと思うものをご選択ください。                                                           | 回収が対面で行われても気にせず出す<br>他の方に見られるのは恥ずかしい・躊躇する気持ちがありつつ、<br>回収に出す<br>他の方に見られるのは恥ずかしい・躊躇する気持ちがあるため、<br>見られてもよい物に限定して出す<br>他の方に見られるのは恥ずかしい・躊躇する気持ちがあるため、<br>回収に出さない<br>その他の理由から対面での回収に出さない（自由回答） |

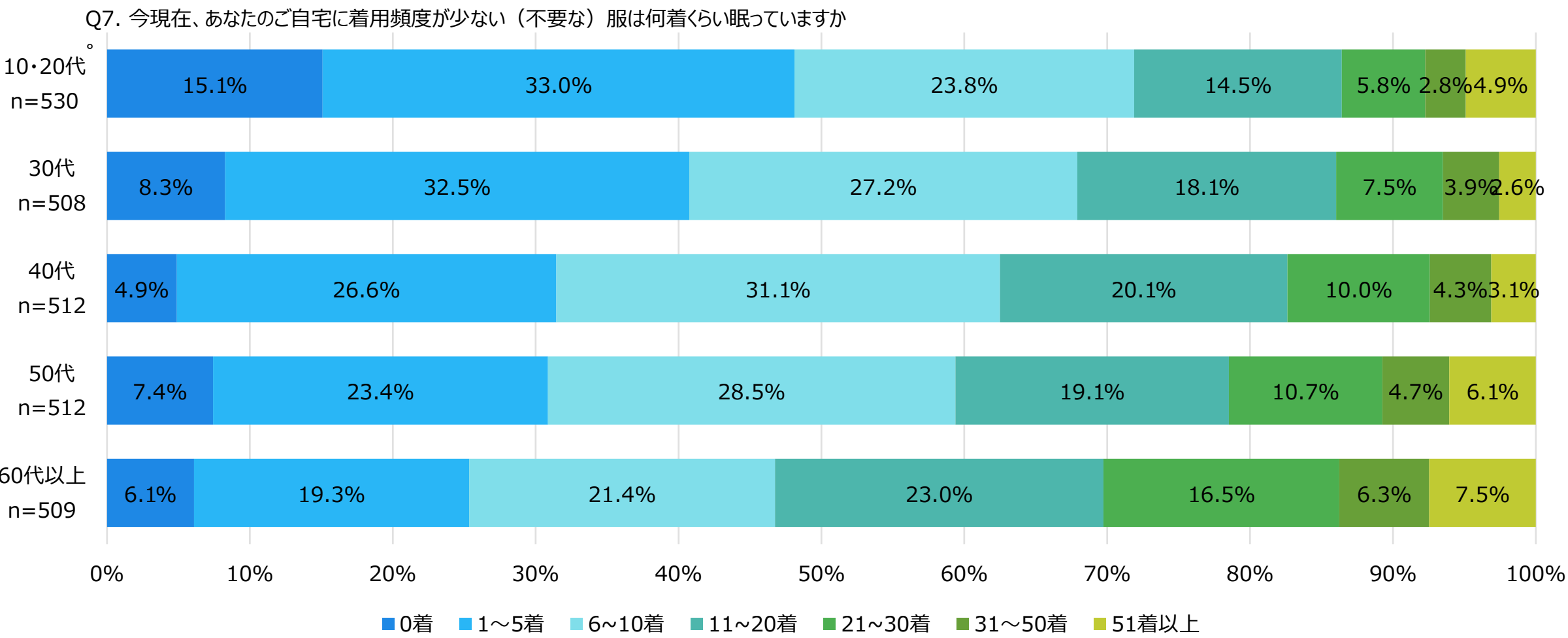
## (2) 設問：廃棄衣料品に関する設問\_4

| 説問<br>No. | 種別 | 回答限定する場合 | 設問                                                                 | 選択肢                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|-----------|----|----------|--------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 19        | 選択 |          | どのような形態だと資源回収、拠点回収に出しやすいですか。<br>あてはまるものを一つお選びください。                 | 対面   袋無し<br>対面   指定の袋<br>対面   指定無し・外から見えない袋<br>対面   指定無し・自由な袋<br>無人   袋無し<br>無人   指定の袋<br>無人   指定無し・外から見えない袋<br>無人   指定無し・自由な袋<br>その他                                                                                                                                                                      |
| 20        | 選択 |          | 不要となった衣服を燃えるゴミなどに出さないためには、<br>どうしたらよいと思いますか？<br>あてはまるものを全てお選びください。 | 住んでいる地域での資源回収、分別回収を行ってもらう<br>資源回収・分別回収の場所・時期などの情報へのアクセス、<br>情報提供が充実している<br>資源回収の拠点場所を増やす<br>買い取り・ポイント・サービス券などの回収についてのインセンティブがある<br>どのように役立つのか、再利用されているのかの情報提供が充実している<br>リユース、リサイクルの証明書、エビデンスを発行する。<br>回収可、不可のルールを簡単にする、わかりやすくする。<br>燃えるゴミを出すことを有料にする。（指定ゴミ袋の購入含）<br>戸別回収する。<br>リユースではなく、リサイクルに特化する。<br>その他 |
| 21        | 選択 |          | 衣服が資源として回収される方法を知っていますか。<br>あてはまるものをお選びください。                       | 知っている<br>知らない                                                                                                                                                                                                                                                                                              |

# 4. 調査の結果

## 4.-1. 年代別回答結果

### (1) 自宅の不要な服の数 x 年代



若年層の不要衣服の数は少ない理由として独り暮らし（対象を個人としてみている）など自宅（世帯）の規模の違いによるものと想定され、Q9の結果からも都度、処分をおこなっている傾向、また年齢が高くなるについで長期間での購入保管衣服量がタンス在庫として保管されていると想定される。

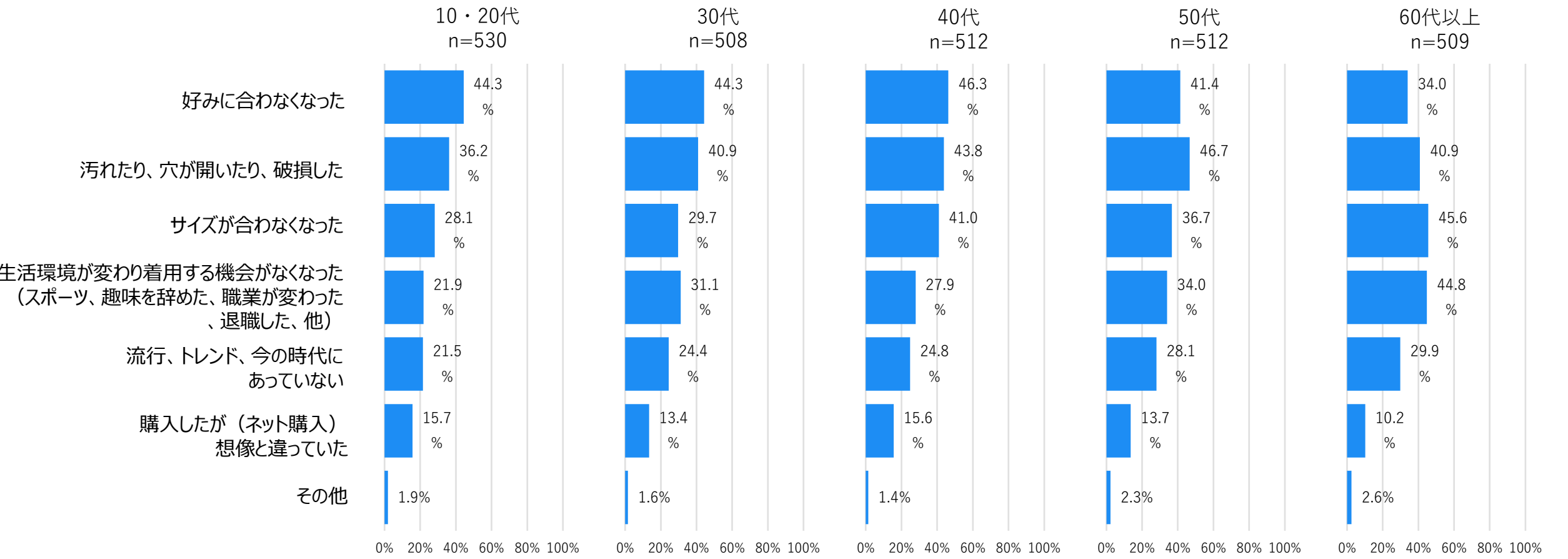


# 4. 調査の結果

## 4.-1. 年代別回答結果

### (2) 不要と判断して処分する理由 x 年代

Q8. あなたのご自宅の服について、「不要」と判断して処分する理由は何でしょうか。 あてはまるものを全てお選びください。



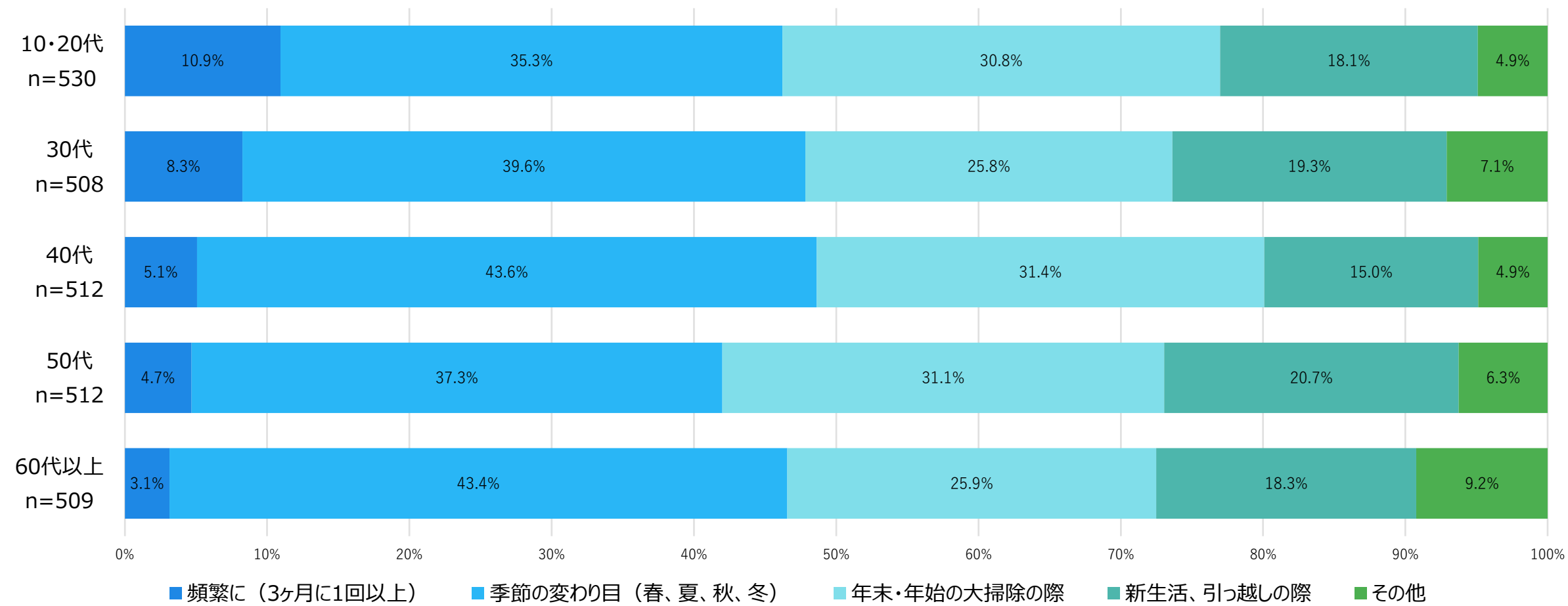
若年層では、好みに合わなくなることが最多の理由、60代以上となると体形の変化や、生活環境の変化から着用機会の減少が最多の理由。

# 4. 調査の結果

## 4.-1. 年代別回答結果

### (3) 不要な服を処分する周期 x 年代

Q9. どのくらいの周期（タイミング、きっかけ）で不要な服を処分していますか。 あてはまるものを一つお選びください



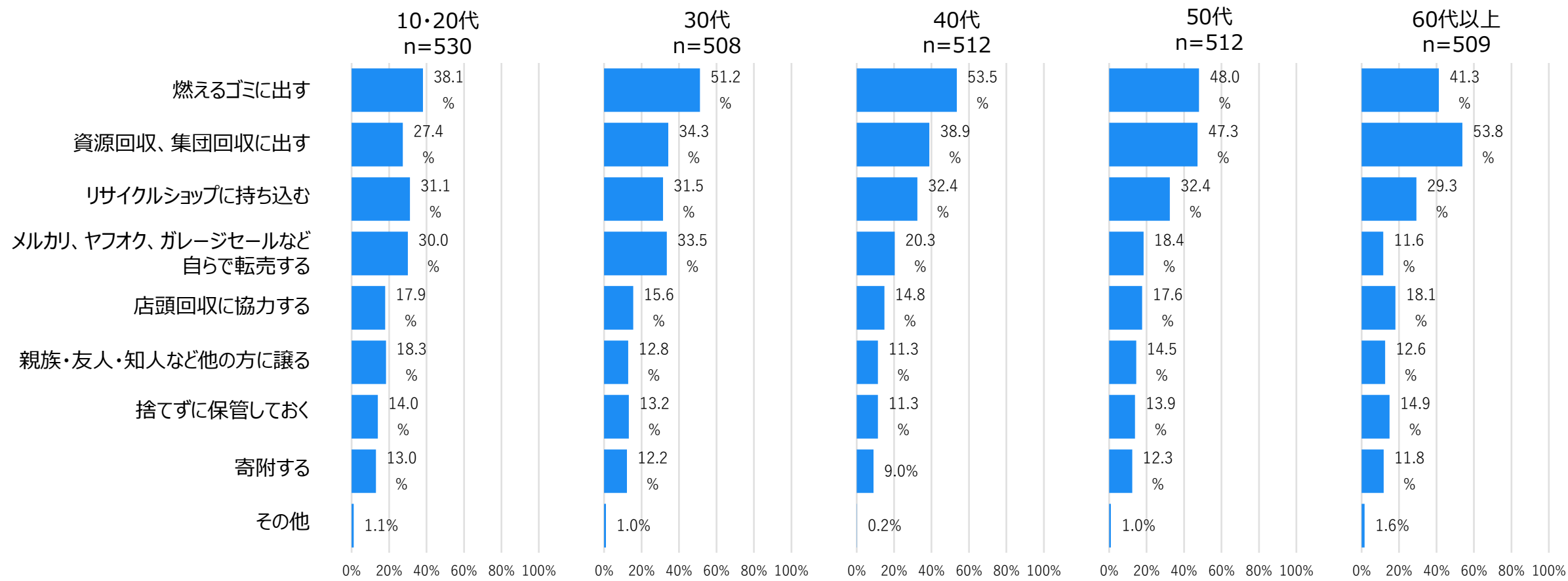
若年層では頻繁に処分をおこなう傾向にあるが、季節の変わり目や生活環境が変化するタイミングで処分を行う傾向は全世代で共通。

# 4. 調査の結果

## 4.-1. 年代別回答結果

### (4) 不要になった服をどうすべきか x 年代

Q10. 不要になった服は、どうすべき、どうしたらよいと考えますか。 ※実際にご自身が実施されているかは問いません。"あるべき・そうすべき"と思われることをお答えください  
※あてはまるものを全てお選びください



「燃えるゴミ」に出す割合が多い中、若年層では自ら転売する比率も高い、いっぽうで40代以上になると資源回収、集団回収に協力する傾向

# 4. 調査の結果

## 4.-1. 年代別回答結果

### （5）他の家庭・他の方に譲るべきと回答した理由（抜粋）

Q11. 不要になった服について「他のご家庭・他の方に譲る」べきと回答された方にお伺いします。理由を具体的にご記入ください。

|                                                                                                                          |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 自分にとってはサイズが合わない等の理由で不要になったとしてもまだ着れるのだとしたらそのまま捨ててしまうのはもったいないと感じてしまうので、だったら<br><b>無償でも着る気がある人間に譲渡した方が環境のためにもなると考えているので</b> |
| 知り合いに譲れるなら1番トラブルもなく再利用できると思うから。基本的にはリサイクルショップで買い取ってもらうのを優先するけど、欲しいという人がいるなら譲れば良いと思う。                                     |
| 状態は良いがサイズが合わなくなった服など、流行が再び来たタイミングで姪っ子に譲ったりしているが、 <b>環境的にも自分の気持ち的にもいいと思うから。</b>                                           |
| <b>他の人が着てくれるならその方がいいけど、お店とかに売る気にはならないから。貰ってくれる人がいなければ燃えるゴミに出します。</b>                                                     |
| 特に子ども服などは、さほど着用していなくてキレイなこともよくあり、順送りすれば経済的にもリサイクル的にもよいと思われるから                                                            |
| サイズアウトした服などキレイでまだまだ着れる服は、 <b>他に似合う人に着てもらった方が良いと思うから。処分するのは勿体ない。</b>                                                      |
| 捨てるのはもったいないし、フリマサイトに出品するのは果てしなく面倒だから、誰か使ってくれる人がいる時はあげる。                                                                  |
| 自分の身の回りで欲しいと言ってくれる人がいれば <b>WINWINの関係で、こちらは処分がてら相手を喜ばせることができるから。</b>                                                      |
| 新品でサイズアウトは、私個人の年齢でダイエットは厳しいので誰か着てくれる人にあげた方が、服が喜ぶと思います。                                                                   |
| 服を捨てるのがもったいないから <b>服を買ったら喜んでくれる家族や友人に譲った方が気分も良くていいなと思ったから。</b>                                                           |
| サイズが小さくなった物は、子どもや母に譲ると喜ばれるから。相手が欲しい色の時は、処分する前に確認している。                                                                    |
| きれいで新品や新品に近くて、相手側が欲しがったらあげたいです。環境のためにも。お金も無駄にならないから。                                                                     |
| 小さくなって着られなくなった子供服については、捨てるのが勿体無いので、友人に譲って再利用してもらっている                                                                     |
| サイズや好みの問題で着なくなったのであれば、ニーズに合わせて他の方に譲るのも選択肢の一つかと思ったので                                                                      |
| 洋服を見て欲しいという人もいたりするし、汚れ、穴が空いたり破れたりしているものがないのでまだ着られる。                                                                      |
| 気に入って買ったお洋服なので捨てるのは忍びないけれど、 <b>知り合いが着てくれるなら手放すことが出来るから</b>                                                               |
| 自身にとっては不要でも他者にとってはありがたい物かもしれませんし、シンプルで手っ取り早い手法です。                                                                        |
| 使える衣類はできるだけ必要な人に使ってもらったほうが、 <b>環境にもいいし、服ももったいなくないから。</b>                                                                 |
| 自分で捨てるのはもったいないと思うものも、ひとさまがいらなくなって捨ててくれるとありがたいので。                                                                         |
| 自分の友人には経済的な理由で洋服にお金を掛けられない人が多いので、出来る限り譲るようにしている。                                                                         |

譲ることで活用してもらえること、喜んでもらえることが嬉しいという心情的な満足感が理由であることが多い

# 4. 調査の結果

## 4.-1. 年代別回答結果

### (6) リサイクルショップに持ち込むべきと回答した理由（抜粋）

Q12. 不要になった服について「リサイクルショップに持ち込む」べきと回答された方にお伺いします。理由を具体的にご記入ください。

|                                                                                                               |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 自分の中では「こんなもんは売れないだろう」と思っても、案外売れたりして、 <b>小銭稼ぎになったりするし、買い取るということは利用されることが前提なので、気分的にもホッとするし、誰かが使ってくれたら嬉しいので。</b> |
| 自分には不要となったが状態も良くまだ着ることが出来るのであれば他の誰かが着るかもしれないので捨てるよりは無駄になることがなくて良いと思うから。                                       |
| プチプラな洋服は捨てるのにためらいはないが、そうでない服はリサイクルショップに持ち込めば <b>ちよつとでもお金になるし、再利用してもらえる。</b>                                   |
| 商品としては売り物にならない服でもいわゆるボロとして引き取ってもらえるので燃えるゴミに出すより有効活用できるかと思って持っていっている                                           |
| 買い取ってもらえれば少しでもお金になって満足できるし、欲しいと思う人を買ってもらい、着てもらいたいから。（できればゴミにはしたくない）                                           |
| 自身もリサイクルショップを利用するし、誰かにとって使えるものであるのなら使ってもらえた方が <b>ゴミを削減できると考える</b> ため。                                         |
| 自分やこどものサイズが合わなくなっても、必要としている方も居るかな!とリサイクルショップに持っていく。特にブランド品                                                    |
| リサイクルすると 他の人が 買う場合もあるし、安く買えるし、売る人は、お金ももらえるのと、環境にも優しいので。                                                       |
| 着れる状態や数回しか着ていない <b>服を捨てるなら売って少しでも換金したり、他の人に着てもらって方が良い</b> と思うから。                                              |
| 捨てるのはもったいないと思えるような ちよつといい服などはリサイクルショップで他の人に来てもらえたら嬉しいから                                                       |
| ただ捨てるより多少でもお金にしたい時やメルカリは売れるまでに時間がかかるのですぐ処分したい時に丁度良いから。                                                        |
| リサイクル出来て自分も満足感を得られし、もし他にその服を欲しいと思った人がいれば、その人も嬉しいと思うから                                                         |
| まだきれいな状態のものであれば全然着られるので、その服が好きな人を買ってもらえたらよい循環になると思うため                                                         |
| 最近作られた服よりも昔の服のほうが縫製や生地が品質が良いので、そういったものは後世に残したほうがいいため。                                                         |
| もう気ないけど、 <b>きれいな状態であれば、リサイクルしたいから。また、少しでも買取の値段がつくなら嬉しい</b> から                                                 |
| 自分が着なくても、他に必要とする人がいるかもしれない。それで、いくらのお金が頂けるならば、それも嬉しい                                                           |
| そのままゴミとして処分するよりもリサイクルした方が <b>地球環境にも良い影響を与えるし、お金も貰えるから。</b>                                                    |
| リサイクルショップで買っただけなのであれば地球温暖化問題のためにも処分するよりは良いと思ったから                                                              |
| 不要になった物を気に入って使ってくれる人がいれば良いと思うから。 <b>少しでも値が付けば生活も助かるから。</b>                                                    |

廃棄することに躊躇があり、まだ着用できるモノなので、誰かに有効活用してくれないか、また少額でも対価を得たい。

# 4. 調査の結果

## 4.-1. 年代別回答結果

### (7) 自ら転売すべきと回答した理由（抜粋）

Q13. 不要になった服について「メルカリ、ヤフオク、ガレージセールなど自らで転売する」べきと回答された方にお伺いします。理由を具体的にご記入ください。

|                                                                                                                |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| リサイクルショップに持ち込むよりマージンがない分、出品手数料を差し引いても高値で売れるので、ブランド物で状態が良かったり、買ったもののイメージと違ってほとんど着なかった物は基本的にフリマサイトなどに出品してお金に替える。 |
| 誰かにとって使えるのであれば使ってもらえた方がゴミの削減につながると考えるため。売れるのであれば売れたほうが売る人にとってもプラスの要素であると考えため。                                  |
| リサイクルショップよりも高く売れる場合がある。誰かが再利用することは環境によかったり、また、誰かが大切にしてくれていると思うと気分がよいから。                                        |
| 欲しくても入手できなかった人に喜んでもらえ、売り手は臨時収入が入るし、まだ使用できるのに廃棄というもったいない状況を回避できるから。                                             |
| まだまだ着られる服でも、我が家で不要になっただけで、他のご家庭で必要とされているかもしれないため。また、売れた分は利益となるため。                                              |
| メルカリ等で 自分には不要になったものでも 欲しいと思われる人がいれば 双方にとっても またゴミを増やさないためにも有効だから                                                |
| プチプラな洋服を捨てることに抵抗はないが、そうではない服を捨てるのはもったいないし、誰かが着てくれるなら罪悪感も薄れるから。                                                 |
| 捨ててしまうともったいないので。少しでもお金が返ってくると嬉しいから。誰かに使ってもらったほうが服ももったいなくないから。                                                  |
| 「これは絶対売れる」と思うものほど売れず、「こんなもの」とノリで出したものが売れたりして、そのギャップが面白いから。                                                     |
| メルカリだと詳しく購入年や着用回数を記載しなければならないので、ニーズに沿えば購入してもらえる場合があるから。                                                        |
| インターネットを通して気軽に手続きができるので、直接持ち込むより手軽で希望する値段で売れる確率が高いから。                                                          |
| 個性的なデザインでも欲しいと思ってくれる人がいるから、傷んでいたり汚れていてもパーツ取りに利用できるから                                                           |
| 着用回数が少なかったり、キレイな状態なので捨てるのはもったいないから手間でも転売してお金に変えたいから。                                                           |
| ほぼ未使用のものであれば処分せず、利用してくださる方がいればありがたいという気持ちです。                                                                   |
| 不要と思っても、他人からは不要と思わないかもしれないので、ゴミとして出さずに済むから                                                                     |
| 1円でもお金になればいいと思う。それに、使えるものを捨てるのは勿体なくてできない。                                                                      |
| サイズが合わなくても、人気のブランドやヴィンテージの服としてまあまあ価値があるので                                                                      |
| リサイクルショップは大した金額にならないけど、ゴミとして捨てるにはもったいないから                                                                      |
| 店舗に持ち込んでも時間もかかりそれに似合う価格にはならない為、自らで売っています。                                                                      |

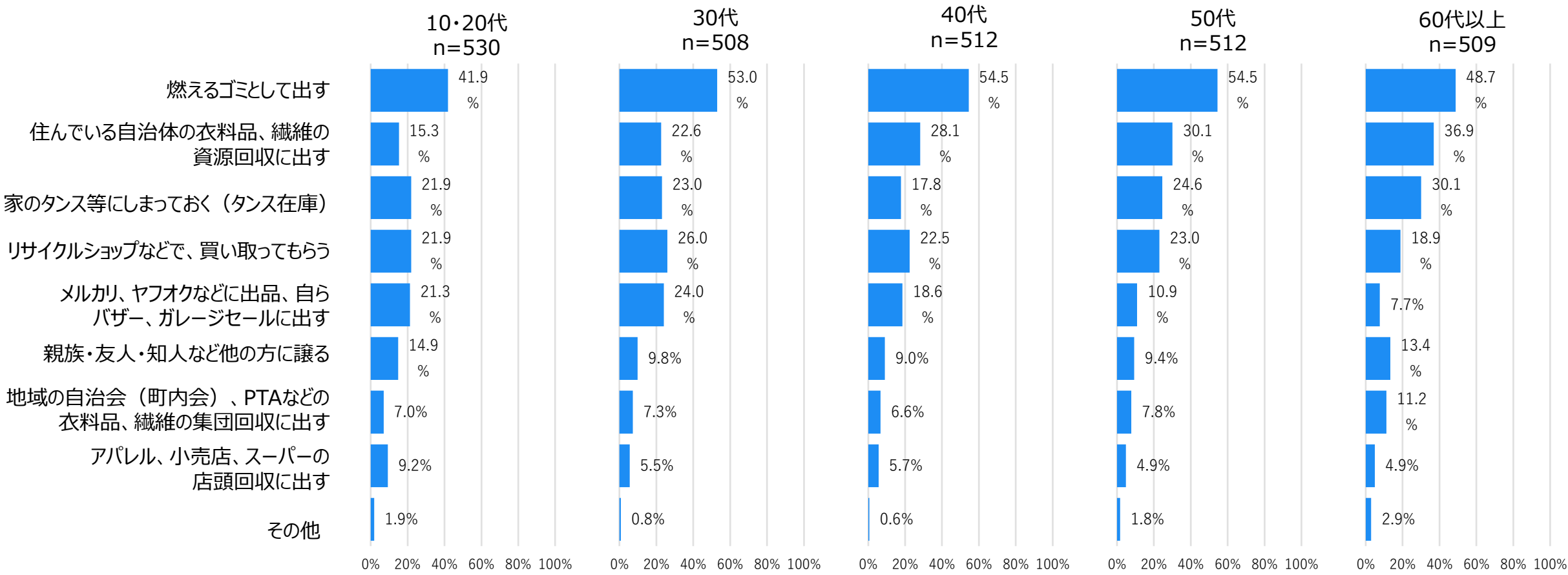
自身では不要であっても、他の人からは価値あるものと評価されるのではないかと認識もあり、どれくらいの価値で評価されるのかも興味があり、楽しさもある。

# 4. 調査の結果

## 4.-1. 年代別回答結果

### (8) 不要になった服を普段どうしているか x 年代

Q14. 普段、不要になった衣服はどうしていますか。 ※実際にご自身が実施されていることをお答えください ※あてはまるものを3つまでお選びください



全世代で「燃えるゴミとして出す」ことが最上位となっている。

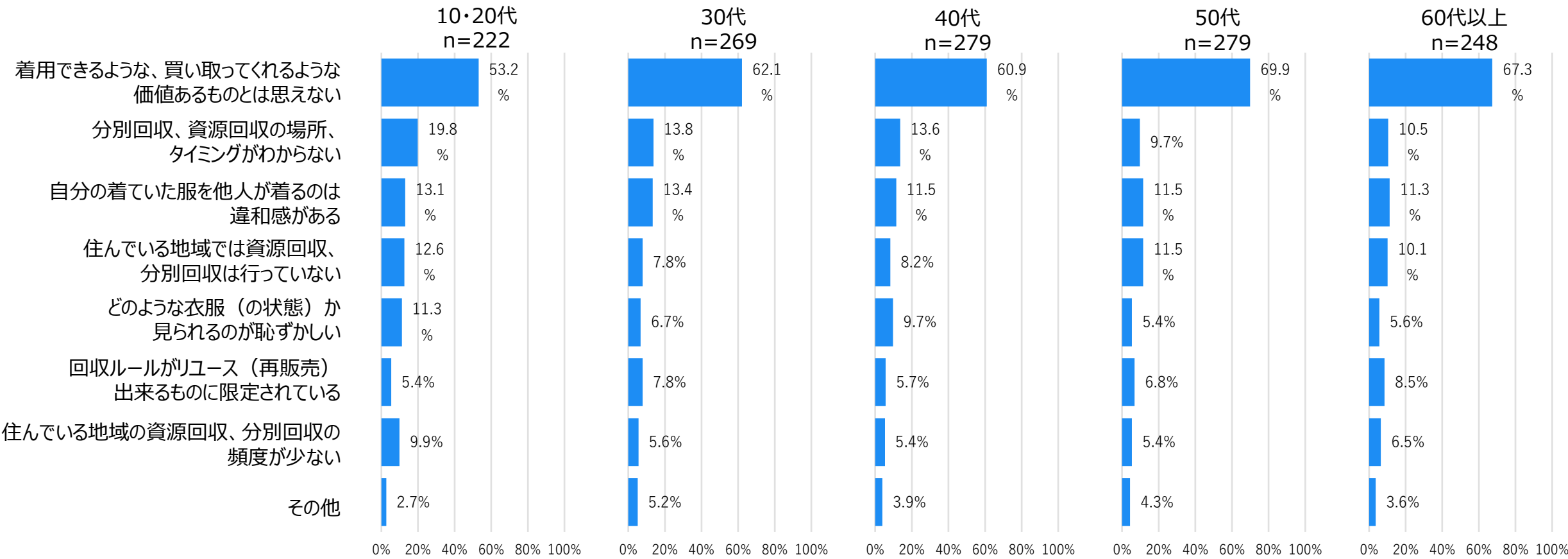


# 4. 調査の結果

## 4.-1. 年代別回答結果

### (9) 燃えるゴミに出す理由 x 年代

Q15. 不要になった服について「燃えるゴミに出す」と回答した方にお伺いします。どうした理由からですか。あてはまるものを全てお選びください。



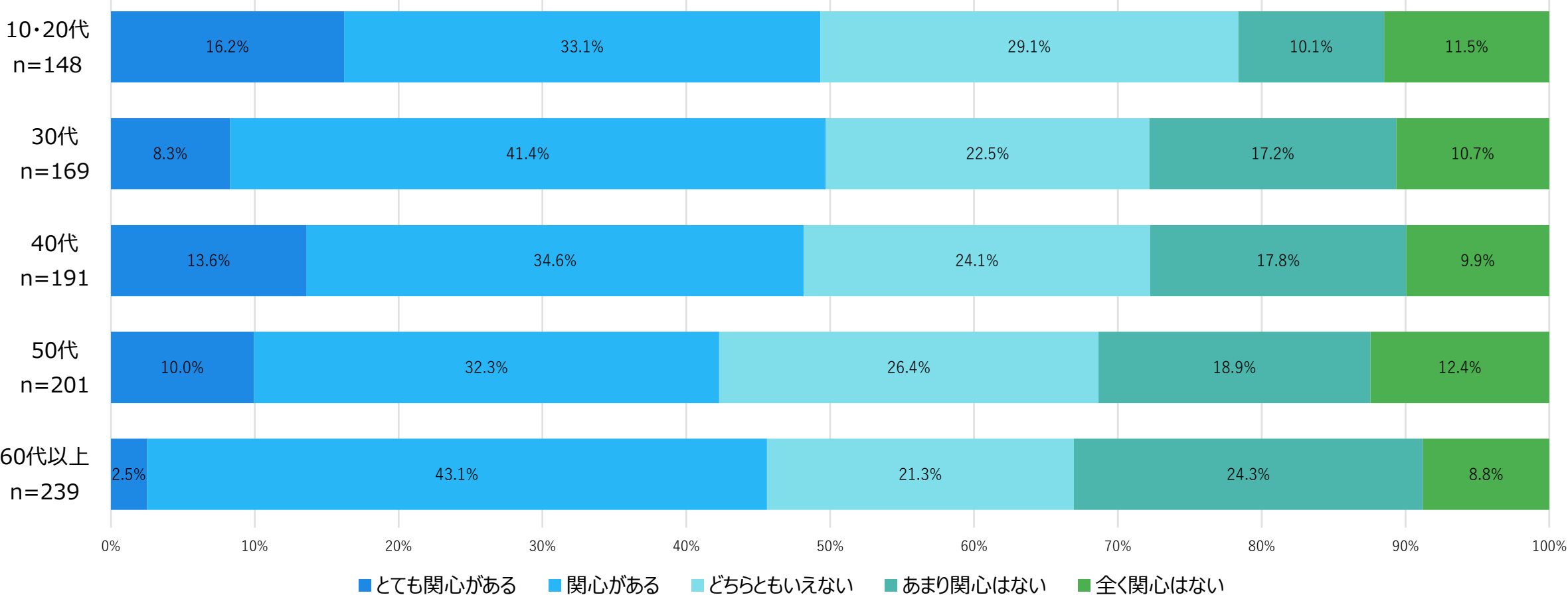
「燃えるゴミとして出す」理由は、他の人が着用できるような、また対価を得られるほどの価値はないと判断している、が全世代での最上位となっている。

# 4. 調査の結果

## 4.-1. 年代別回答結果

### (10) 服の行方への興味・関心 x 年代

Q16. 不要になった服について下記いずれかと回答された方にお伺いします。その服の行方（どのように利用されているか）に興味・関心がありますか。  
「アパレル、小売店、スーパーの店頭回収に出す」「住んでいる自治体の衣料品、繊維の資源回収に出す」「地域の自治会（町内会）、PTAなどの衣料品、繊維の集団回収に出す」



10-20代では、集団回収、資源回収、拠点回収されたモノの行方について、とても関心がある比率が高いが、60代以上は低い全く関心がないわけではない。

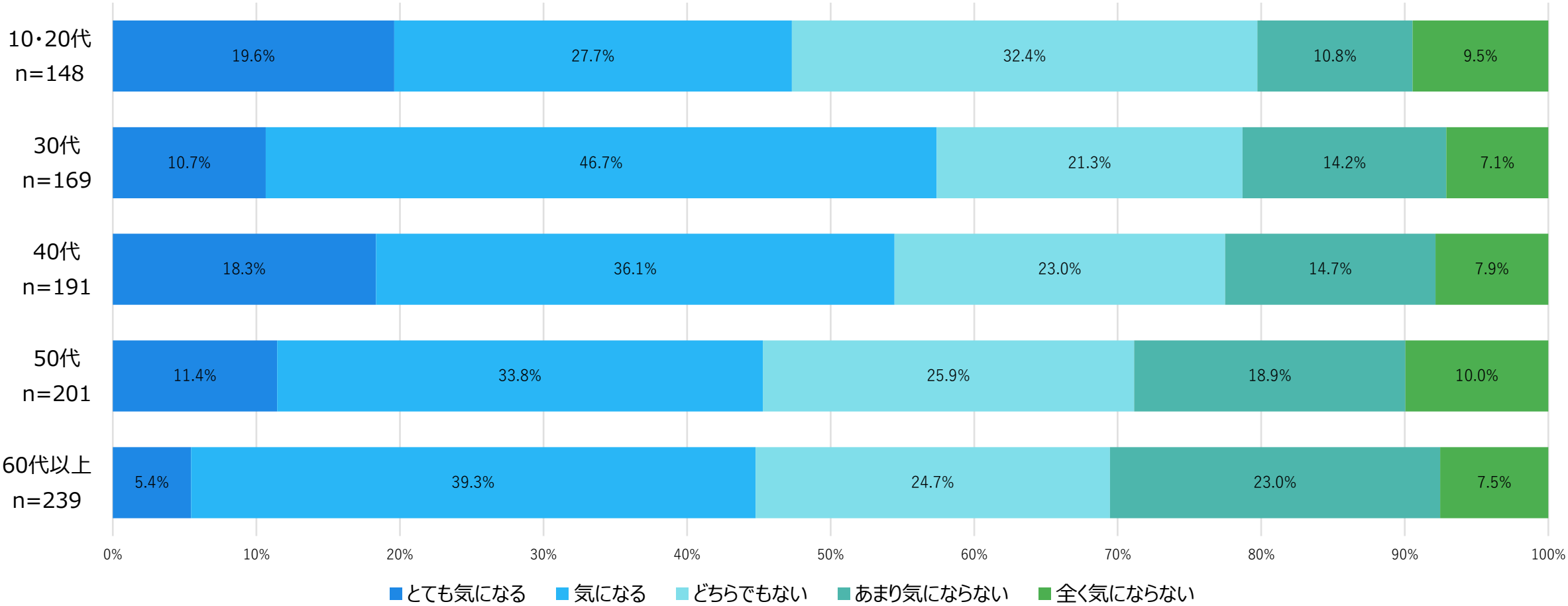
# 4. 調査の結果

## 4.-1. 年代別回答結果

### (11) 回収を行う事業者が気になるか x 年代

Q17. 不要になった服について下記いずれかと回答された方にお伺いします。その回収を行っている事業者が信用できる先か、気になりますか。

「アパレル、小売店、スーパーの店頭回収に出す」「住んでいる自治体の衣料品、繊維の資源回収に出す」「地域の自治会（町内会）、PTAなどの衣料品、繊維の集団回収に出す」



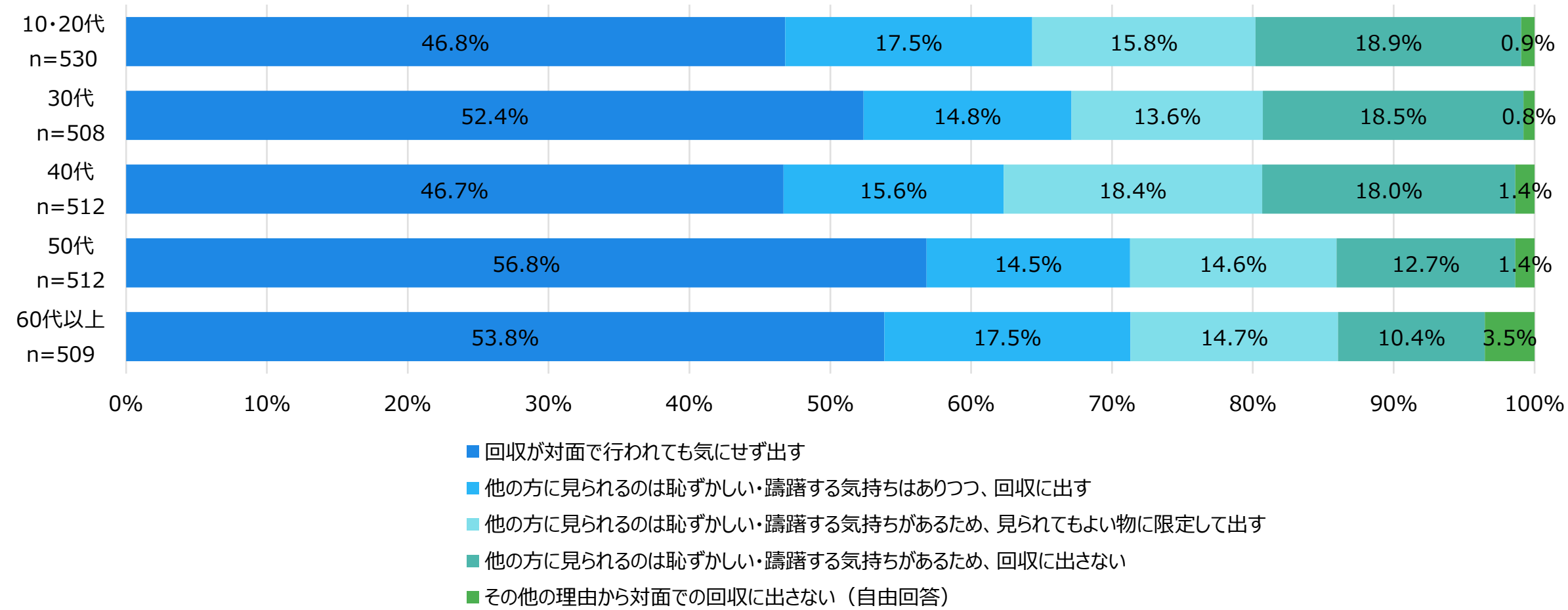
10-20代では、集団回収、資源回収、拠点回収をおこなう事業者に関しても、関心が高い。30代、40代も気になっている比率は高い。

# 4. 調査の結果

## 4.-1. 年代別回答結果

### (12) 対面回収への躊躇 x 年代

Q18. 資源回収や店頭回収などが、対面で行われる場合を想定してください。  
対面の場合は”回収される物が他の方からも見える”ことから、回収に出すことを躊躇することがありますか。最も近いと思うものをご選択ください。



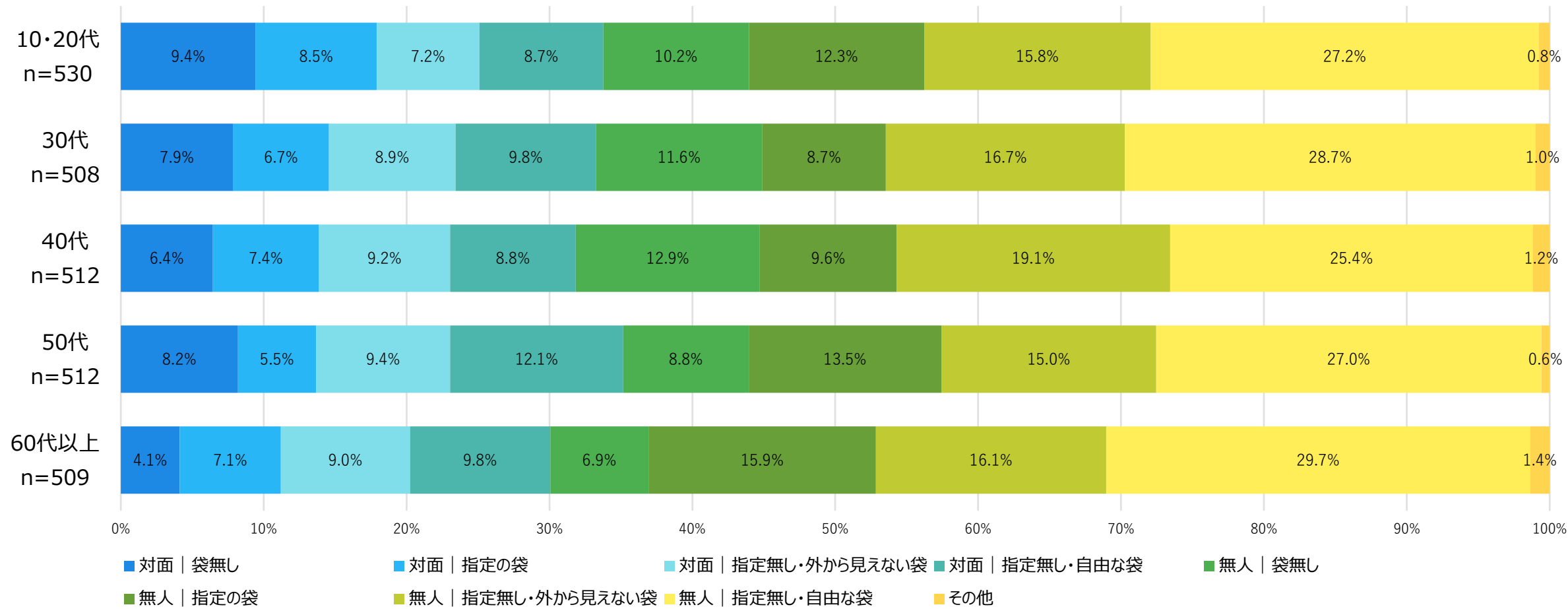
対面回収や見られても気にしない比率と、多少の恥ずかしさがあり遠慮もしくは出すものを選んでいるなどの比率はほぼ同じ。

# 4. 調査の結果

## 4.-1. 年代別回答結果

### (13) 資源・拠点回収に出しやすい形態 x 年代

Q19. どのような形態だと資源回収、拠点回収に出しやすいですか。あてはまるものを一つお選びください。



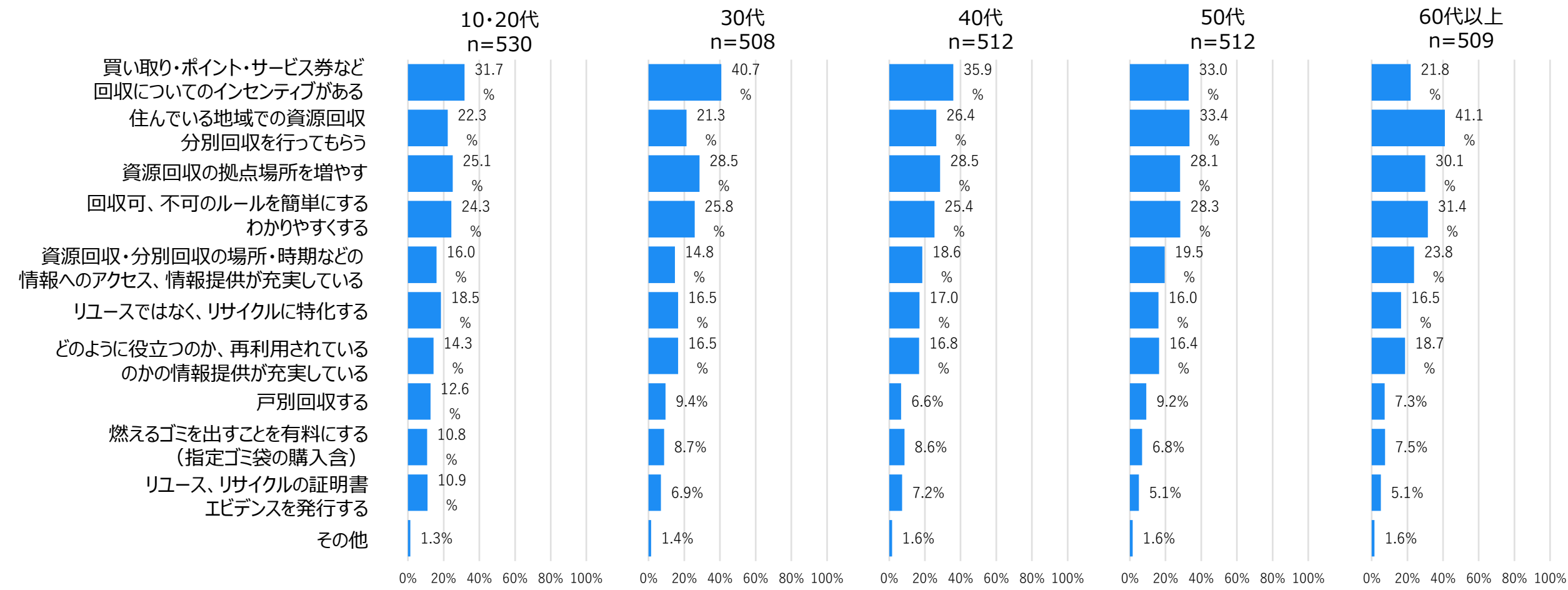
対面よりも無人での回収方法の方が資源、拠点回収に出しやすい、袋も指定されないことを好む傾向

# 4. 調査の結果

## 4.-1. 年代別回答結果

### (14) 燃えるゴミに出さないためにどうすべきか x 年代

Q20. 不要となった衣服を燃えるゴミなどに出さないためには、どうしたらよいと思いますか？あてはまるものを全てお選びください。



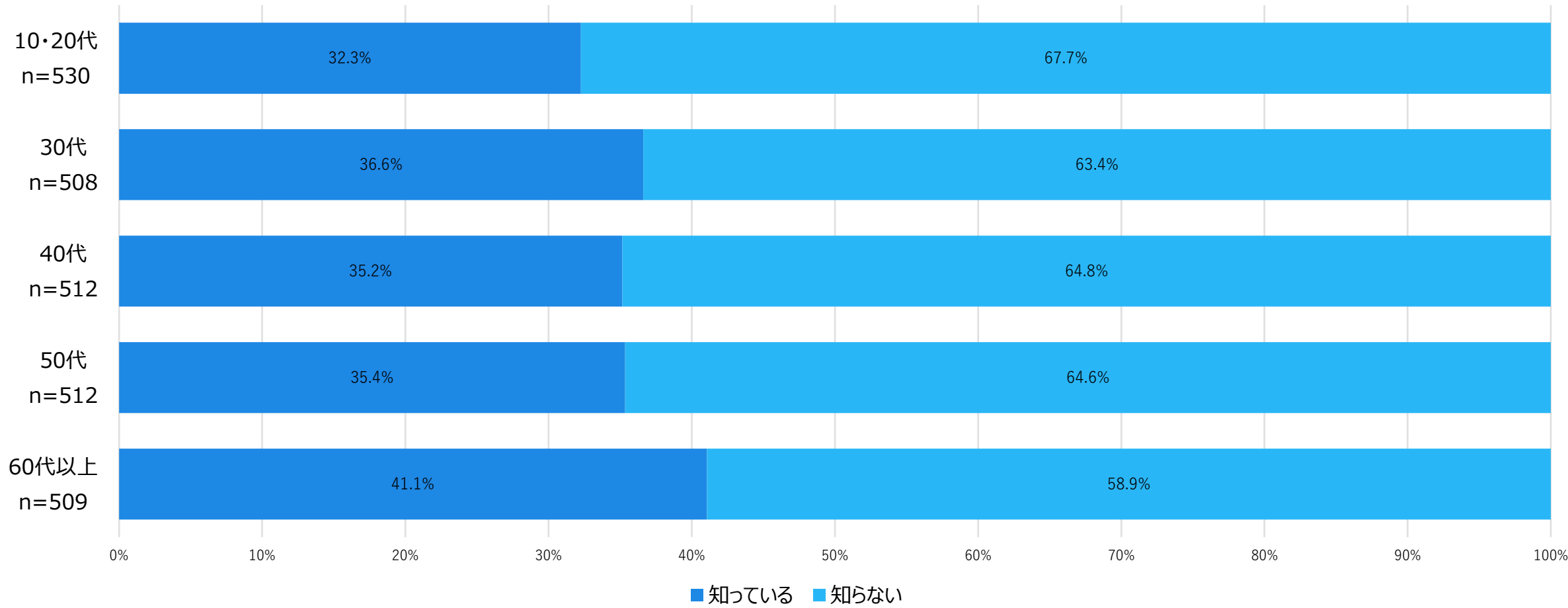
10-40代まで、ポイント含め対価があれば、燃えるゴミにはださない、いっぽうで、60代以上になると、地域の資源回収に協力する意思が高い。

# 4. 調査の結果

## 4.-1. 年代別回答結果

### (15) 資源回収される方法を知っているか x 年代

Q21. 衣服が資源として回収される方法を知っていますか。あてはまるものをお選びください。



衣服がリユース以外に資源としてリサイクルされるなどの情報を持ち得ていない、認識がない都民が半数以上を占める。。

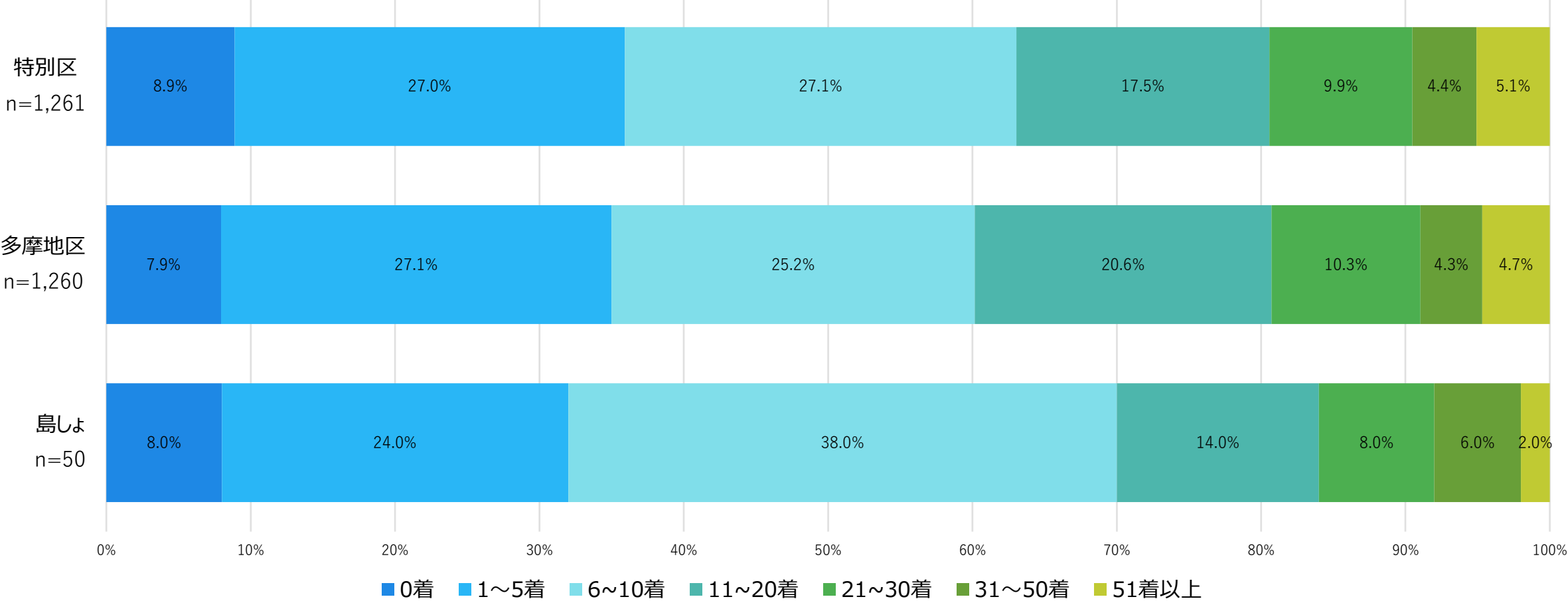


# 4. 調査の結果

## 4.-2. 地域別回答結果

### (1) ご自宅の不要な服の数 x 地域

Q7. ここからはご自宅における衣服についてお伺いします。今現在、あなたのご自宅に着用頻度が少ない（不要な）服は何着くらい眠っていますか。



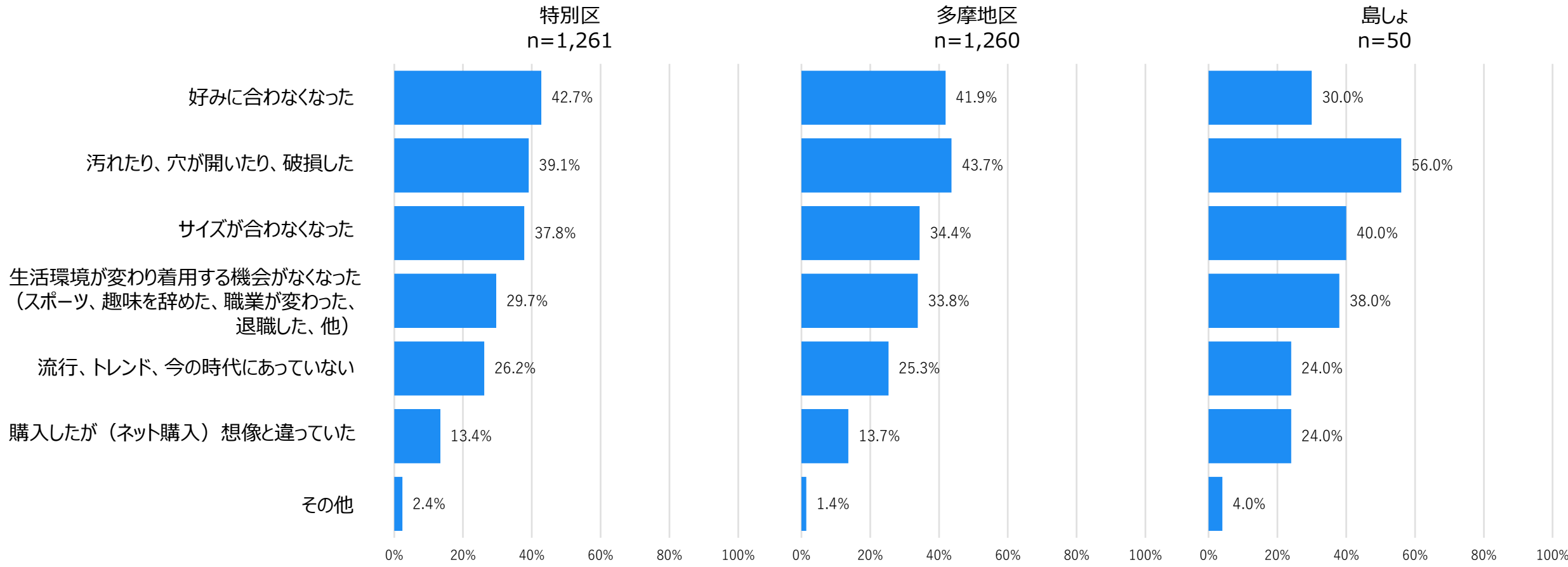
地域別でも大きな差はない

# 4. 調査の結果

## 4.-2. 地域別回答結果

### (2) 不要と判断して処分する理由 x 地域

Q8. あなたのご自宅の服について、「不要」と判断して処分する理由は何でしょうか。あてはまるものを全てお選びください。



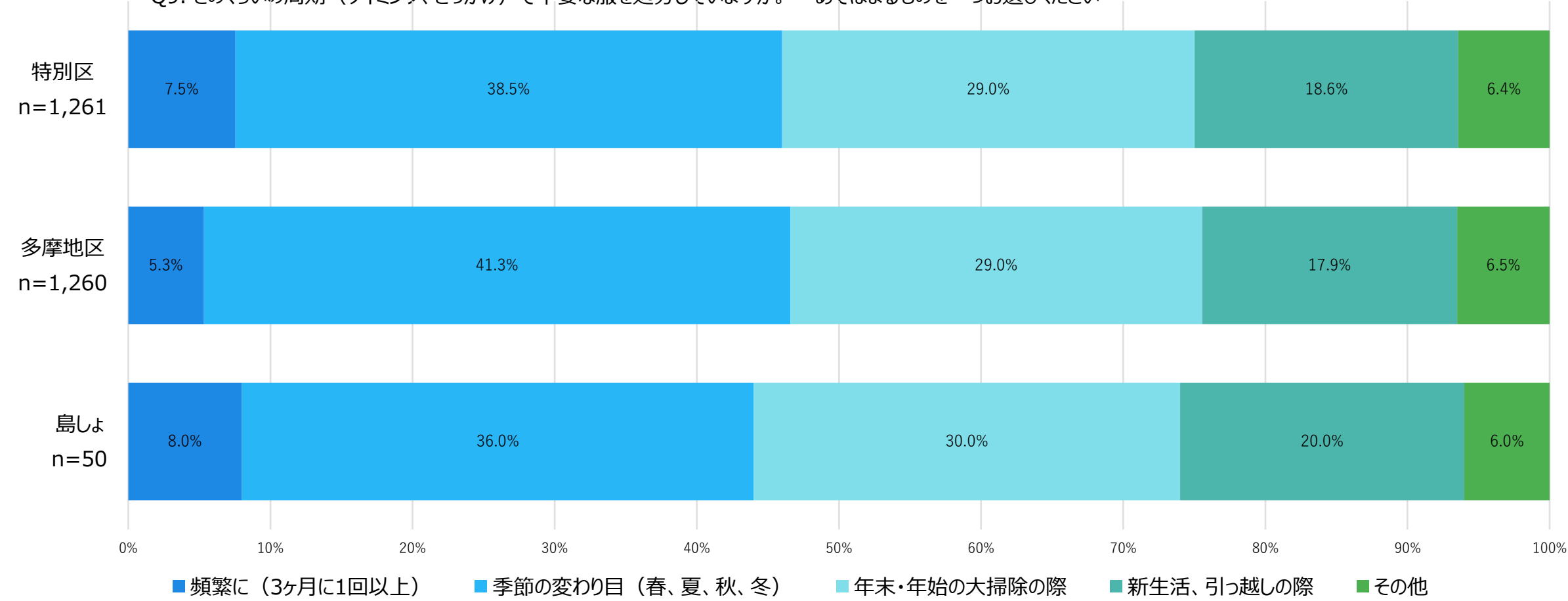
島しょは、汚れや、破損など、物理的に劣化したことからの処分理由が多い傾向

# 4. 調査の結果

## 4.-2. 地域別回答結果

### (3) 不要な服を処分する周期 x 地域

Q9. どのくらいの周期（タイミング、きっかけ）で不要な服を処分していますか。 あてはまるものを一つお選びください



ほぼ区部別での大きな差はみられない。

# 4. 調査の結果

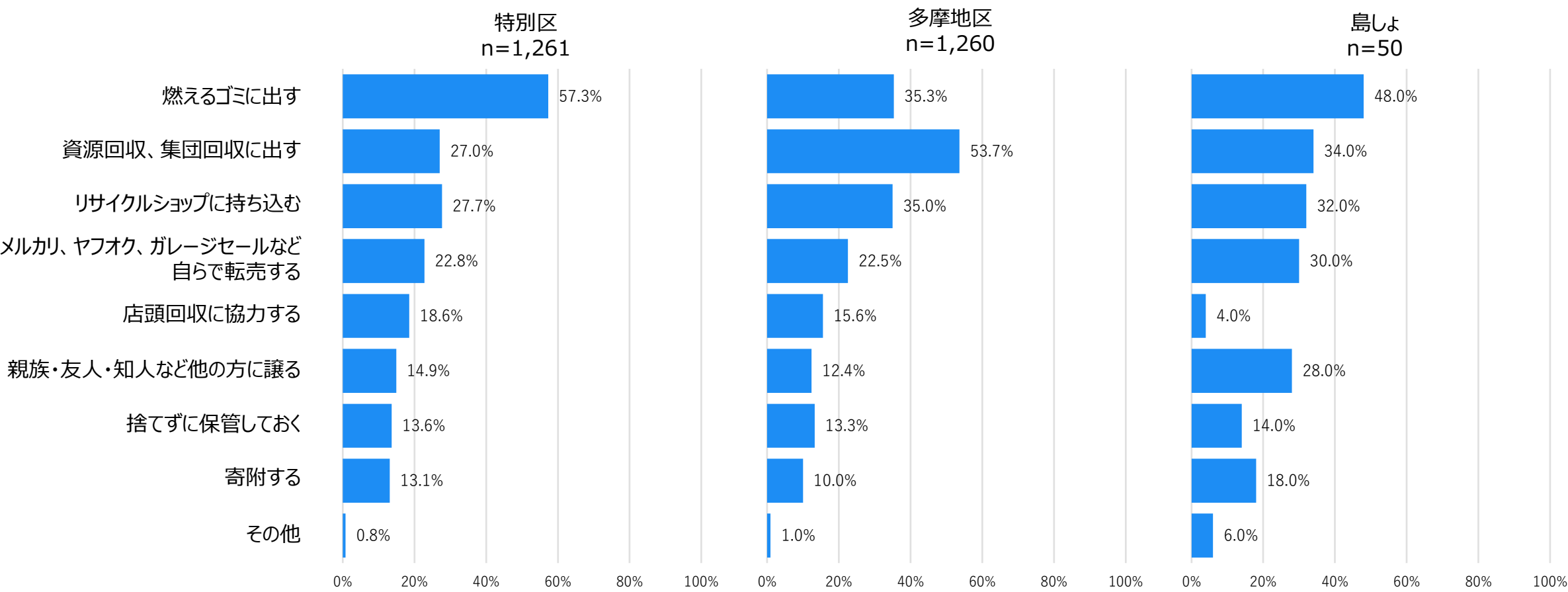
## 4.-2. 地域別回答結果

### (4) 不要になった服をどうすべきか x 地域

Q10. 不要になった服は、どうすべき、どうしたらよいと考えますか。

※実際にご自身が実施されているかは問いません。"あるべき・そうすべき"と思われることをお答えください

※あてはまるものを全てお選びください



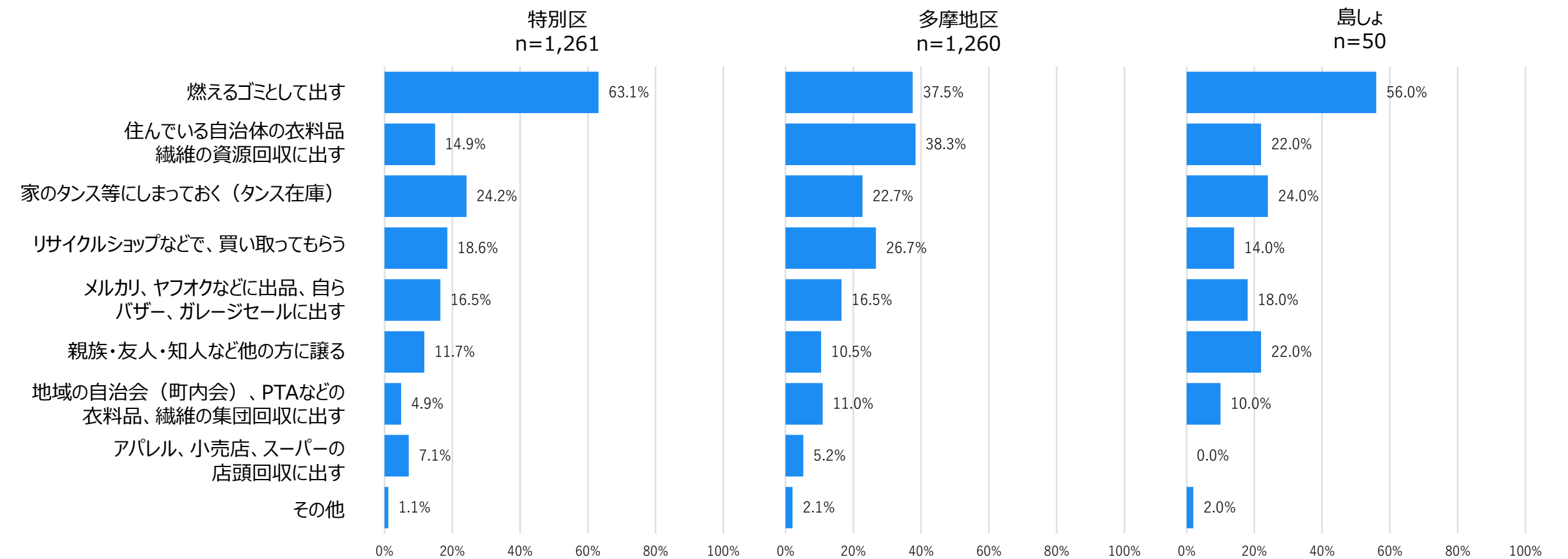
多摩地区は資源回収実施されている実績から、資源回収、集団回収の認識が高い。  
島しょは、店頭回収の実施がないことで数値は低く、いっぽうで知人他に譲るという認識も高い。

# 4. 調査の結果

## 4.-2. 地域別回答結果

### (5) 不要になった服を普段どうしているか x 地域

Q14. 普段、不要になった衣服はどうしていますか。 ※実際にご自身が実施されていることをお答えください ※あてはまるものを3つまでお選びください



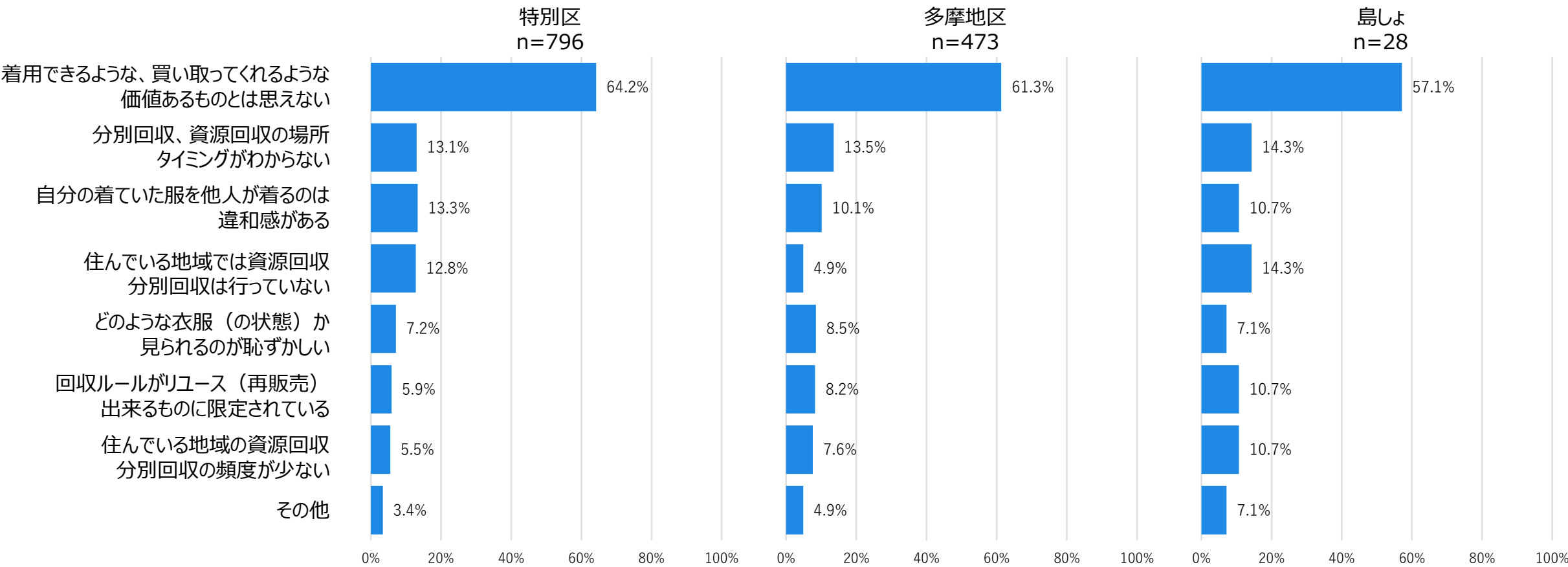
前設問回答の意識調査結果と同じで、実際の行動も、同じ。  
多摩地区は資源回収実施されている実績から、資源回収、集団回収の認識が高い。  
島しょは、店頭回収の実施がないことで数値は低く、いっぽうで知人他に譲るという比率も高い。

# 4. 調査の結果

## 4.-2. 地域別回答結果

### (6) 燃えるゴミに出す理由 x 地域

Q15. 不要になった服について「燃えるゴミに出す」と回答した方にお伺いします。どうした理由からですか。あてはまるものを全てお選びください。



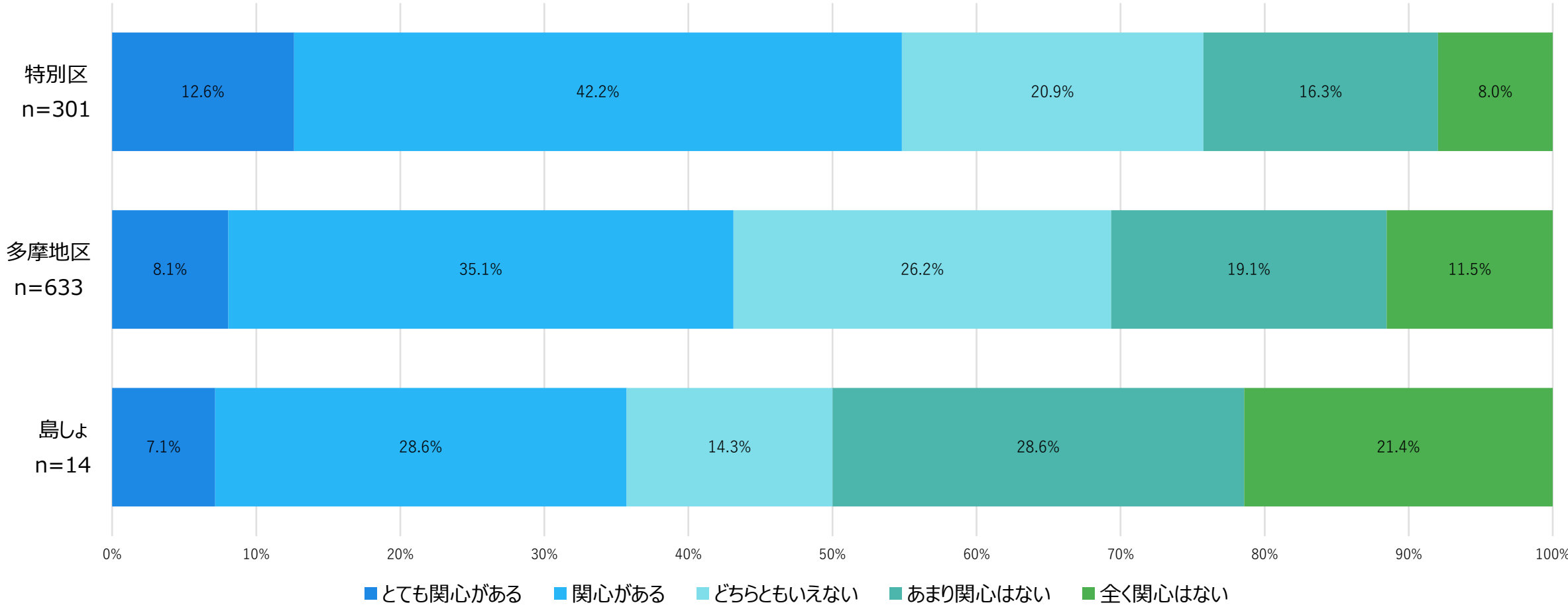
燃えるゴミをして出す回答を選んだ方の大部分は、そのモノがリユース、リセールに値しないモノだと判断している傾向。  
島しょは、分別、資源回収の環境が整備されていないように見受けられる。

# 4. 調査の結果

## 4.-2. 地域別回答結果

### (7) 服の行方への興味・関心 x 地域

Q16. 不要になった服について下記いずれかと回答された方にお伺いします。「アパレル、小売店、スーパーの店頭回収に出す」「住んでいる自治体の衣料品、繊維の資源回収に出す」「地域の自治会（町内会）、PTAなどの衣料品、繊維の集団回収に出す」その服の行方（どのように利用されているか）に興味・関心がありますか。



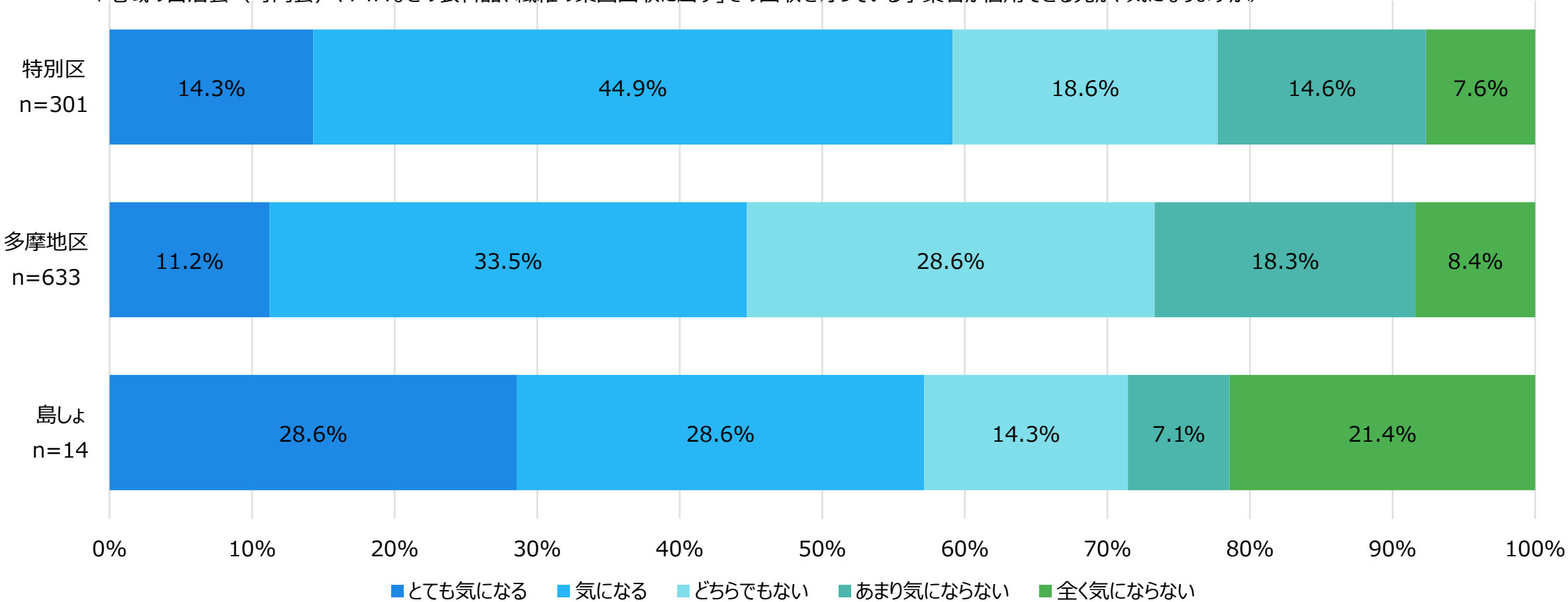
特別区では資源回収の実績はすくないものの、店頭での回収があることからか、回収された後の関心度は高い。  
島しょは、全く関心がない比率が他より多い。

# 4. 調査の結果

## 4.-2. 地域別回答結果

### (8) 回収を行う事業者が気になるか x 地域

Q17. 不要になった服について下記いずれかと回答された方にお伺いします。「アパレル、小売店、スーパーの店頭回収に出す」「住んでいる自治体の衣料品、繊維の資源回収に出す」「地域の自治会（町内会）、PTAなどの衣料品、繊維の集団回収に出す」その回収を行っている事業者が信用できる先か、気になりますか。



島しょは、資源回収等のその後の行方についての関心度が高い。  
特別区はとても気になるほどではないが、回収事業者への関心はある傾向。

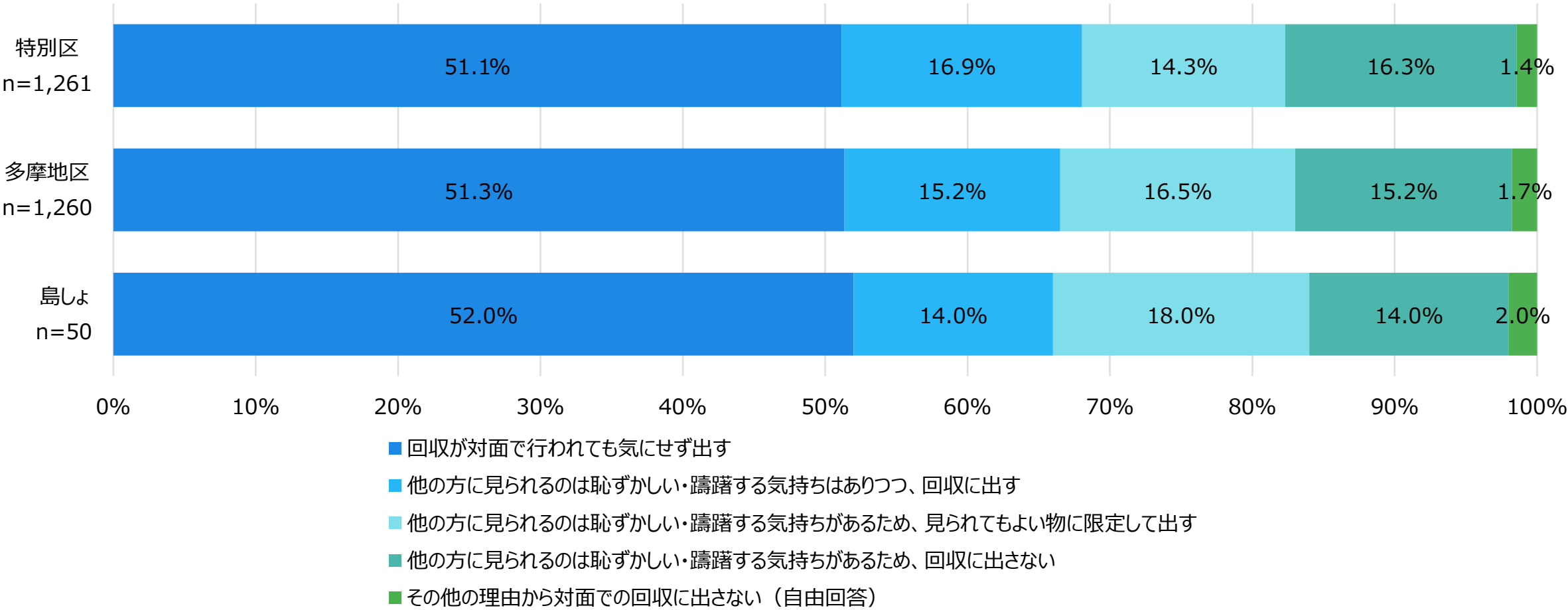


# 4. 調査の結果

## 4.-2. 地域別回答結果

### (9) 対面回収への躊躇 x 地域

Q18. 資源回収や店頭回収などが、対面で行われる場合を想定してください。対面の場合は“回収される物が他の方からも見える”ことから、回収に出すことを躊躇することがありますか。最も近いと思うものをご選択ください。



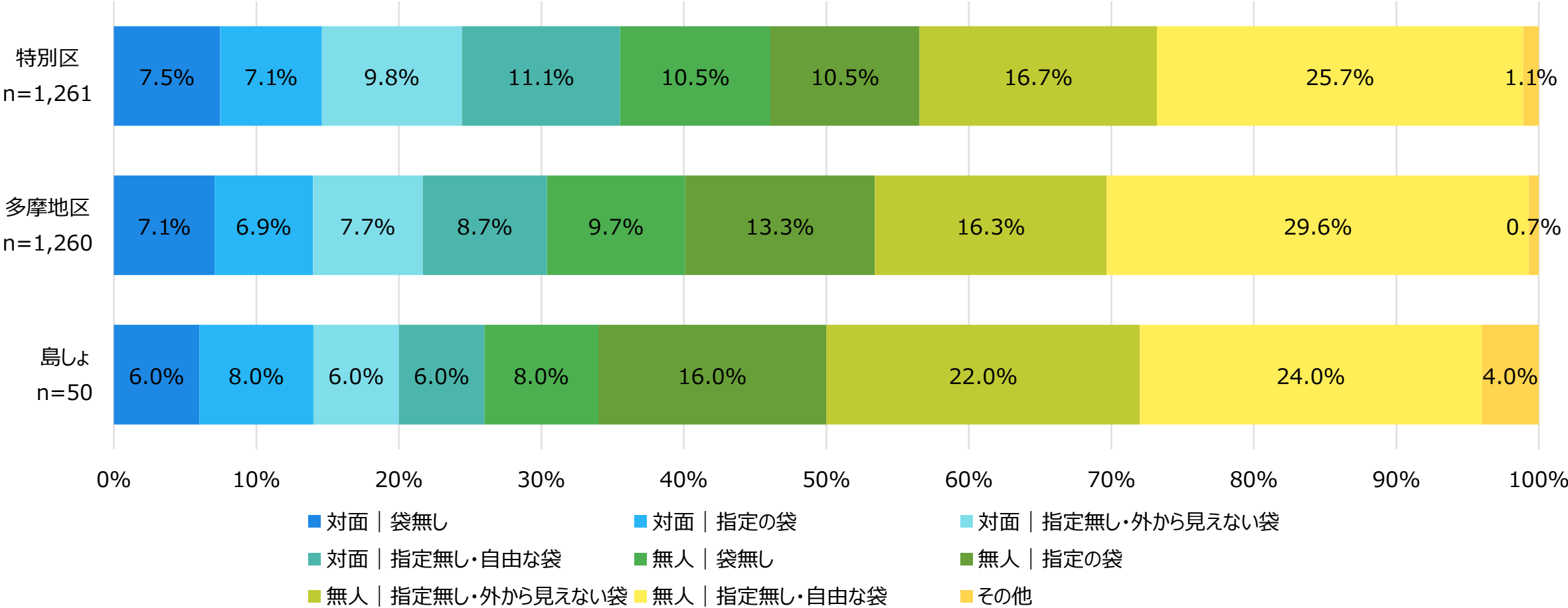
特に大差なし、「気にしない」が過半を占める。

# 4. 調査の結果

## 4.-2. 地域別回答結果

### (10) 資源・拠点回収に出しやすい形態 × 地域

Q19. どのような形態だと資源回収、拠点回収に出しやすいですか。あてはまるものを一つお選びください。



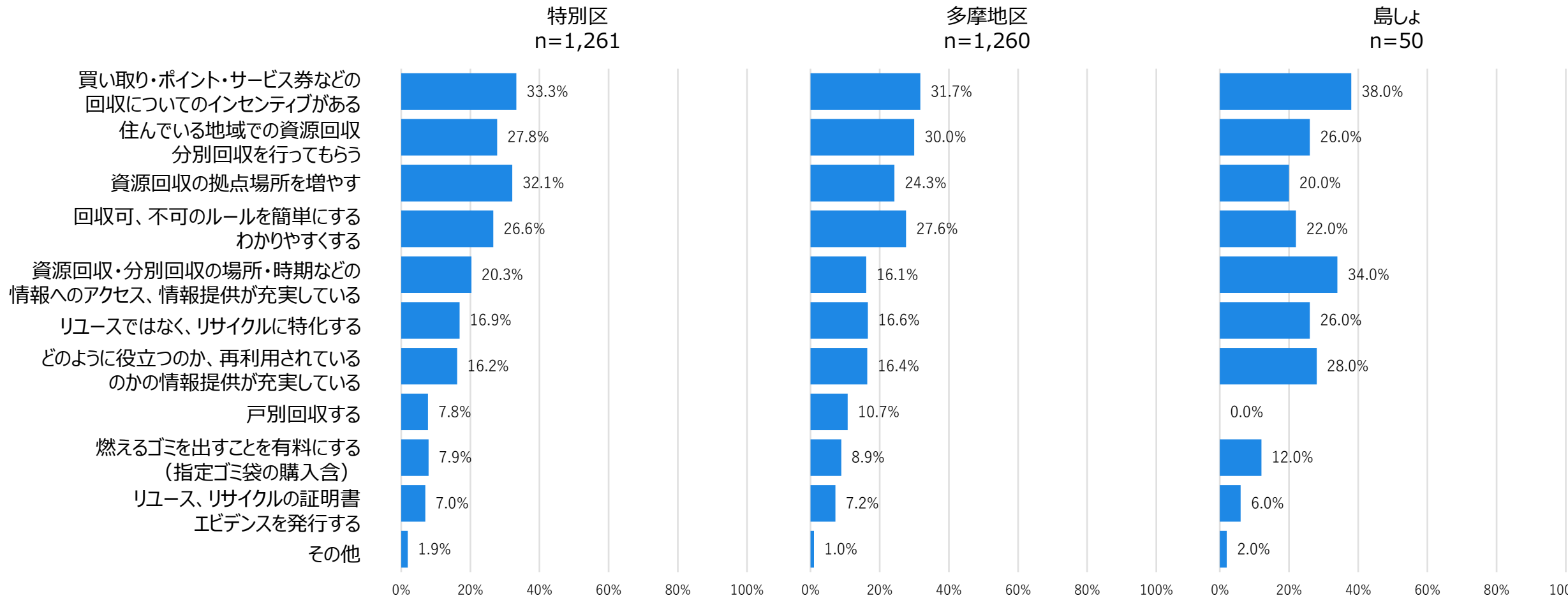
特に地域での大差なし、無人での回収の方が協力しやすい傾向にある。

# 4. 調査の結果

## 4.-2. 地域別回答結果

### (11) 燃えるゴミに出さないためにどうすべきか x 地域

Q20. 不要となった衣服を燃えるゴミなどに出さないためには、どうしたらよいと思いますか？あてはまるものを全てお選びください。



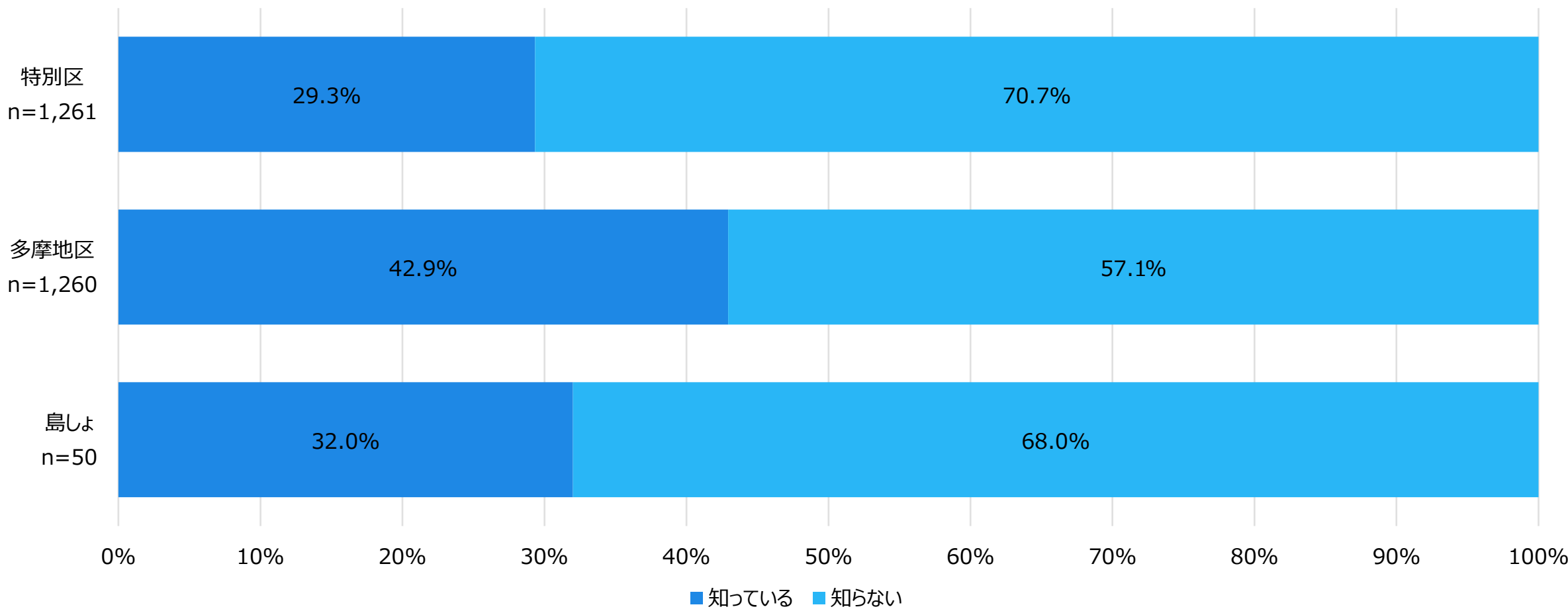
対価、インセンティブがあることが全域で最上位、島しょについては、資源回収情報の充実を要望する率が高い。

# 4. 調査の結果

## 4.-2. 地域別回答結果

### (12) 資源回収される方法を知っているか x 地域

Q21. 衣服が資源として回収される方法を知っていますか。あてはまるものをお選びください。



大半が「知らない」となっているが、多摩地区については資源回収の実績からか、知っているという率が他より高い。

## 5.まとめ

使い捨てプラスチックの大幅なリデュース・リユースへの促進、バージン資源と同等の樹脂に戻す水平リサイクルの実装化にはマテリアル、ケミカルリサイクルを活用し、プラスチックの水平リサイクルを目指していく必要がある。その実装化、実現には高度なリサイクル技術と回収含めたしくみづくり、体制の整備が必要である。

本調査では、東京都内でも不要な衣料品（合繊含む）が大量に「燃えるゴミ」として排出されているとして、それらの廃棄量を減量させるために、東京都民に「不要となった衣料品」についての意識、実態調査を通して、不要となった衣料品を手軽な「燃えるゴミ」への排出から、多少の手間をかけて資源、拠点、店頭回収へと行動変容をもたらすには、どのような動機付け、インセンティブがあれば実現できるのかを導き出すことを目的として実施した。

調査結果からは、どの年代、いずれの地域の居住者であっても、不要な衣料品は「燃えるゴミ」に出されているが、他の人が再利用すること、また形を変えて役立つものに再利用されるほうがよいと認識している方も多い。さらには、少額でも対価が発生することや、評価価値が計れるオークションやガレージセールなどは若い世代を中心に興味を持ち、実施している傾向である。

高齢な世代になると、地域での資源回収に協力したいという意欲が高くなる傾向があり、回収体制が居住地域に実際に整っているか、回収に関する情報を容易に得られることも課題として見受けられる。

また全世代、特に若い年代においては、拠点、店頭、資源回収される場合においては、回収する事業者や回収品の行方について関心を持たれており、回収に関わる事業者、その後の処理の内容、実績などは、逐次情報開示（アクセス）することは求められている。

「燃えるゴミ」に出す理由として一番にあげられるのが、再利用できないものだ判断していることであり、そのようなモノであっても資源として活用できる手段があることについて認識を広め、回収場所、機会の情報を明示することにより、「燃えるゴミ」から資源回収へ行動変容を促すことをは今後期待できる。

次段階として、実証テスト回収を行う予定であるが、場所、（来場）居住年代層などによって、回収方法、時期、告知の方法など、一番協力、参加できる方策の仮説を設定し、試行し、実装化に向けて検証を継続する予定である。